

令和元年度以降に講じた施策

(1) 地域の特性に即した農林水産業、商工業等の産業の振興開発	P1 - P10
(2) 雇用機会の拡充、職業能力の開発その他の就業の促進	P11
(3) 観光の開発	P12 - P17
(4) 道路、港湾、空港等の交通施設及び通信施設の整備、人の往来並びに物資の流通及び廃棄物の運搬に要する費用の低廉化等	P18 - P22
(5) 住宅及び生活環境の整備	P23 - P26
(6) 保健衛生の向上	P27
(7) 高齢者の福祉その他の福祉の増進	P28
(8) 医療の確保等	P29 - P30
(9) 防災及び国土保全に係る施設の整備	P31 - P33
(10) 自然環境の保全及び再生並びに公害の防止	P34 - P36
(11) 再生可能エネルギー源の利用その他のエネルギーの供給	P37
(12) 教育及び文化の振興	P38 - P41
(13) 国内及び国外の地域との交流の促進	P42 - P43
(14) 奄美群島の振興開発に寄与する人材の確保及び育成	P44 - P45
(15) 奄美群島の振興開発に係る独立行政法人奄美群島振興開発基金、事業者、住民、特定非営利活動法人その他の関係者間における連携及び協力の確保	P45

1 地域の特性に即した農林水産業、商工業等の産業の振興開発に関する基本的な事項

(1) 農林水産業の振興

奄美群島は、大消費地が遠いことや台風の常襲地帯に位置すること等の不利性を有しているが、冬期も温暖な亜熱帯性気候帯に属しており、周辺に良好な漁場が多いこと等の有利性も有していることから、このような地域の特性に十分対応した農林水産業の振興を図る。

そのため、奄美群島の地理的・自然的特性に対応した農業用水の確保等農林水産業生産基盤の強化やさとうきびの生産対策、特殊病害虫対策を行うとともに、台風に強い平張ハウスの整備等による高付加価値型農業の育成、地域特産漁業資源の管理、沖合・沿岸漁場の整備開発等を促進する。

また、島ごとの特色ある農林水産物、本土の端境期に出荷する作物等地域特性を生かした特産物の開発及び普及並びに農林水産品を活かした6次産業化や地域ブランドの確立を図る。併せて、奄美群島の豊かな自然環境等の観光資源を生かし、観光業と連携した取組を進めるとともに、ロボット技術・IoT等の情報技術を活用したスマート農業を推進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
(1) 農林水産業の振興	<p>●奄美群島振興交付金(農業創出緊急支援事業(推進事業・スマート農業))【市町村事業】</p> <p>R1当初予算活用分 実施箇所…大和村、瀬戸内町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p> <p>R2当初予算活用分 実施箇所…瀬戸内町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p> <p>R3当初予算活用分 実施箇所…瀬戸内町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p> <p>R4当初予算活用分 実施箇所…瀬戸内町、徳之島町、天城町、伊仙町、知名町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>推進事業として新品種・新技術の導入及び実証、先進地視察による技術の向上を図った。また、スマート農業において、ICT、IoTを用いた技術の導入として、R1にはドローンや自走式薬剤散布機について導入実証を実施、R2には多センサー連続計測機『Dr.KAKASHI』について導入実証を実施した、R3には自走式薬剤散布機、定植機等を活用した省力化技術の実証・展示を施した。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(農業創出緊急支援事業)【市町村事業】</p> <p>R1当初予算活用分 実施箇所…知名町、与論町</p> <p>R1補正予算活用分 実施箇所…瀬戸内町、喜界町、天城町、和泊町、知名町</p> <p>R2当初予算→R3繰越予算活用分 実施箇所…瀬戸内町、喜界町、伊仙町、和泊町、知名町</p> <p>R2補正予算活用分 実施箇所…知名町、与論町</p> <p>R3当初予算活用分 実施箇所…大和村、和泊町</p> <p>R3当初予算→R4繰越予算活用分 実施箇所…天城町、伊仙町</p> <p>R3補正予算活用分 実施箇所…大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、知名町</p> <p>R4当初予算活用分 実施箇所…和泊町、知名町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>各地において、奄美群島特有の条件不利性を解消することを目的として、営農用ハウスや鉄骨平張ハウスの導入、ハーベスターの導入が進められ、農家の生産効率が向上した。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(農業創出緊急支援推進事業)【県事業】 奄美地域の食文化を支える伝統野菜や果樹の生産性向上を図り、供給力を高めるとともに、農家の所得向上を図る。</p> <p>①地域の伝統野菜(葉にんにく、島らっきょう)の優良系統のウイルスフリー化 実施年度…葉にんにくH29年度～、島らっきょうR2年度～ 事業主体…鹿児島県 実施箇所…農業開発総合センター徳之島支場等</p> <p>②奄美プラム(すもも)大玉新系統の栽培技術の確立 実施年度…R1年度～ 事業主体…鹿児島県 実施箇所…農業開発総合センター大島支場</p>	鹿児島県	<p>①葉にんにく、島らっきょう優良系統のウイルスフリー化 現地での生産安定を図るため、優良系統を選抜し、ウイルスフリー苗の生産及び増殖を行った。また、島らっきょうでは現地でウイルスフリー苗の収量性の検討を開始した。</p> <p>②奄美プラム大玉新系統の栽培技術の確立 大玉新系統の生産安定を目的に試験用苗木を植栽し、早期成圃化技術の検討、新たな施肥体系と仕立て法(枝梢管理法)等の検討を実施。</p>
	<p>●多面的機能支払交付金 農業の多面的機能の維持・発揮や地域全体で担い手を支えることを目的として、農用地、水路、農道等(地域資源)を適切に保全管理するために農業者等が地域共同で行う活動を支援 事業実施主体…広域活動組織又は活動組織 実施箇所…奄美市外11町村</p>	農林水産省	令和3年度においては、12市町村において、農地法面の草刈りや水路の泥上げ等の地域ぐるみの共同活動が取り組まれ、農業・農村の有する多面的機能を確保。
	<p>●中山間地域等直接支払交付金 農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め(協定)を締結し、それにしたがって農業生産活動等を行う場合に、面積に応じて一定額を交付することにより、中山間地域等の農業生産活動等の継続を支援。 実施箇所…奄美市、大和村、龍郷町</p>	農林水産省	3市町村R1は269.9、R2は244.8ha、R3は244.8haで本制度に取り組み、継続的な農業生産活動等の実施により農用地面積の減少が防止され、農業の有する多面的機能を確保
	<p>●甘味資源作物生産支援対策 国内産糖と輸入糖との内外コスト差を調整し、甘味資源作物生産者等の経営安定を図るための①交付金を交付するとともに、②病虫害防除・かん水など自然災害に対応した取組や③機械導入や④増産に向けた取組及び⑤働き方改革に対応した取組等を支援。 事業実施主体…生産者団体等 実施箇所…奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島</p>	農林水産省	さとうきび及びび甘しゃ糖の生産性向上や生産の安定化を実現。
	<p>●農業農村整備事業(農業競争力強化対策) 農業競争力強化のための農地の大区画化・汎用化、新たな農業水利システムの構築等を推進。 実施主体…国、鹿児島県、市町村等 実施箇所…奄美市、宇検村、龍郷町、喜界町、天城町、和泊町、知名町、瀬戸内町、徳之島町、伊仙町、与論町</p>	農林水産省	農業用水の確保・安定供給や農地の排水改良、農地の大区画化・汎用化、担い手への農地集積・集約化等。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●離島漁業再生支援交付金(水産庁) 離島の漁業集落が行う、離島漁業再生に係る漁場の生産力の向上や漁業の再生に関する実践的な取組等を総合的に支援。 実施箇所…奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p>	水産庁	離島漁業の維持・再生に寄与。
	<p>●離島漁業再生支援交付金(鹿児島県) 漁場の生産力の向上に関する取組として集落が実施した以下の事業について交付金の交付及び現地指導を行うこと等により支援した。 ・種苗放流 ・産卵場・育成場の整備 ・漁場監視 ・漁場の管理・改善 等 集落の創意工夫を活かした取組として集落が実施した以下の事業について交付金の交付及び現地指導を行うこと等により支援した。 ・新たな漁法・漁具の導入 ・簡易加工 ・販路拡大 ・高付加価値化 ・流通体制改善 等 【新規就業者確保に向けた取組(R1)】 新規に就業する漁業者へ漁船をリースする取組を支援した。</p>	鹿児島県	漁場の生産力向上に関する取組や、漁業の再生に関する実践的な取組を通じて、離島漁業の維持・再生に寄与した。
	<p>●離島漁業新規就業者特別対策交付金(R1) 初期投資負担を軽減し新規漁業就業者の定着を図るため、離島の新規漁業就業者に対する漁船・漁具等のリースの取組を支援。 事業実施主体…都道府県、市町村 実施箇所…瀬戸内町</p>	水産庁	離島漁業の維持・再生に寄与
	<p>●離島漁業新規就業者特別対策交付金(R1) 新規に就業する漁業者へ漁船をリースする取組を支援した。 実施箇所…瀬戸内町</p>	鹿児島県	漁船等をリースする取組を支援することにより、1名の新規就業者の定着が図られた。(漁業種類：一本釣り漁業)
	<p>●農山漁村振興交付金 地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援。 実施主体：協議会等 実施箇所…(R1、2) 瀬戸内町、大和村、奄美市、和泊町、知名町、天城町、龍郷町 (R3) 瀬戸内町、大和村、奄美市、天城町、龍郷町</p>	農林水産省	<p>以下の取組を通じて、地域の所得向上と活性化に寄与した。</p> <p>①農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を活用した地域の創意工夫による地域活性化のための活動計画の策定、計画に掲げられた取組の体制構築及び実証活動の支援。 ②都市と農山漁村との交流や増大するインバウンド需要の呼び込みを促進するため、農泊をビジネスとして実施できる体制の構築や地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツの磨き上げの支援。 ③農福連携の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得や障害者等が作業に携わる農業生産施設の整備等を支援。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●農山漁村地域整備交付金 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。 実施主体…鹿児島県等 実施年度及び実施箇所…奄美市等11市町村</p>	農林水産省	農業農村、森林、水産の各分野において、基盤整備による農山漁村地域の生産現場の強化。
	<p>●農山漁村地域整備交付金(鹿児島県) 地方の裁量によって実施する農業基盤整備を推進。 活用予算…R元年度～R3年度 実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町</p>	鹿児島県	<p>農業生産基盤整備において、区画整理(畑)や農道整備等を実施。 [区画整理(畑)整備率] ・奄美全体…R元:75.7%, R2:75.8%, R3:76.0% [農道整備率] ・奄美全体…R元:83.0%, R2:83.6%, R3:84.3%</p>
	<p>●農山漁村地域整備交付金 地域の既存ストックの有効活用等を通じた総合的な整備を効率的に推進することにより、個性的で豊かな漁村の再生に資する生産基盤や生活環境施設等の整備を推進。 (R1、2) 実施主体…鹿児島県(2事業)、瀬戸内町、龍郷町 実施箇所…奄美市、知名町、瀬戸内町、龍郷町 (R3) 実施主体…鹿児島県(1事業)、龍郷町 実施箇所…知名町、龍郷町 (R4) 実施主体…龍郷町 実施箇所…龍郷町</p>	鹿児島県	外郭施設、係留施設の改良整備により、漁業活動における安全性が確保され、作業環境の効率化が図られた。
	<p>●農山漁村地域整備交付金 (R1) ・林道開設:1路線(実施箇所:宇検村) ・林道改良:1路線(実施箇所:瀬戸内町) ・林道舗装:5路線(実施箇所:奄美市、宇検村、瀬戸内町、龍郷町) ・林道点検診断:1村(実施箇所:宇検村) (R2) ・林道開設:2路線(実施箇所:宇検村) ・林道改良:2路線(実施箇所:瀬戸内町、龍郷町) ・林道舗装:4路線(実施箇所:奄美市、宇検村、瀬戸内町) (R3) ・林道開設:2路線(実施箇所:宇検村) ・林道改良:4路線(実施箇所:奄美市、瀬戸内町、龍郷町) ・林道舗装:3路線(実施箇所:宇検村、瀬戸内町) (R4) ・林道開設:2路線(実施箇所:宇検村) ・林道改良:6路線(実施箇所:奄美市、瀬戸内町、龍郷町、徳之島町) ・林道舗装:3路線(実施箇所:宇検村、瀬戸内町)</p>	鹿児島県	林業生産の基盤となる林道の開設や既設林道の改良・舗装の整備が図られた。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●森林環境保全整備事業 森林の有する多面的機能を発揮させるため、天然広葉樹林を有用広葉樹林へ誘導するため保育間伐を実施した。</p> <p>・保育間伐 事業主体：市町村及び森林組合等事業体 実施市町村：奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、徳之島町、伊仙町、知名町</p> <p>・衛生伐(R1) 事業主体：県 実施市町村：徳之島町、天城町、伊仙町</p>	鹿児島県	<p>保育間伐などの森林整備を実施することにより、森林資源の育成や森林の有する公益的機能の維持が図られた。</p> <p>【参考：保育間伐等実施面積】 R1年度 557ha(R1年度：衛生伐 33ha) R2年度 566ha R3年度 557ha R4年度 557ha(見込)</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(水産資源利用開発調査) (実施年度：R1～R5年度、実施主体：県(水産技術開発センター))</p> <p>【スジアラ種苗生産技術開発】 【ソデイカ資源合理的利用支援調査】 【磯根資源開発調査】 【水産資源利用開発調査】</p>	鹿児島県	<p>【スジアラ種苗生産技術開発】 奄美海域における放流用スジアラの種苗生産試験を実施。 R元年には約22千尾の稚魚を生産し、かごしま豊かな海づくり協会で中間育成後、約20千尾を奄美群島に放流。R3には約5.5千尾を生産し、4.5千尾を奄美海域に放流。</p> <p>【ソデイカ資源合理的利用支援調査】 46個体に標識放流を実施。また、漁場形成要因の解明を鹿児島大学水産学部に委託し解析中。</p> <p>【磯根資源開発調査】 内湾では囲い網で食害防除することにより、網内で藻が伸長することを確認。</p> <p>【水産資源利用開発調査】 ソデイカすり身へのクエン酸ナトリウム添加試験を行い、弾力が向上することを確認。 ソデイカやタコを利用した加工品「チャンジャ」が商品化され、販売に至った。 R3にはソデイカを利用した加工品「ソデイカ燻製のコンフィ」を試作。商品化検討中。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(水産業活力向上プロジェクト事業【シラヒゲウニ・ヤコウガイ等増養殖推進事業】)(R2～)</p> <p>地域特産水産物であるシラヒゲウニ・ヤコウガイ等の資源回復や漁業生産の安定を図るため、種苗生産技術の導入、種苗生産体制の確立、藻場の回復を図るとともに、安定供給が可能となる養殖について検討を進める。</p> <p>実施箇所…奄美群島一円</p>	奄美群島広域事務組合	<p>シラヒゲウニを奄美群島地区各地の漁業集落等で中間育成・放流・試験養殖するための種苗生産実証試験を行い、稚ウニを確保することに成功した。また、ヤコウガイの養成・飼育を行うとともに受精卵確保試験を実施した。(奄美群島水産振興協議会)</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(水産物流通支援実証事業)</p> <p>実施箇所…奄美市、瀬戸内町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>沖縄の市場に向けて出荷される水産物の輸送コストに補助を実施し、漁業従事者の販路拡大のための活動を支援することが出来た。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業) 奄美群島産の農林水産物、加工品の移出及びその原材料等の移入に係る輸送費の一部助成。</p>	鹿児島県	<p>奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業の輸送量の増加</p> <p>【農産物】ばれいしょ、花き等 R元年度:37,217t + 415,904梱包(原材料含む) R2年度:21,118t + 195,468梱包(原材料含む) R3年度:18,942t + 190,913梱包(原材料含む)</p> <p>【林産物】スダジイ等奄美産材、木材チップ、キクラゲ R元年度:1,203m³ + 4,452t + 24,545kg R2年度:885m³ + 3,961t + 27,938kg R3年度:2,569m³ + 26,075Kkg</p> <p>【水産物】マグロ類、クルマエビ等 R元年度:2,912t(原材料含む) R2年度:4,066t(原材料含む) R3年度:3,952t(原材料含む)</p> <p>【加工品】黒糖焼酎、粗糖、産業機械等 R元年度:2,578,914ℓ + 1,308t + 12m³ R2年度:3,667,906ℓ + 3,964t + 24m³ R3年度:3,586,211ℓ + 4,311t + 18m³</p>
	<p>●水産基盤整備事業 水産資源の増大及び水産物の生産機能の強化を図るために行う生産基盤の整備を推進。 (R1、R2) 実施主体…鹿児島県(6事業)、宇検村、瀬戸内町、天城町、与論町、龍郷町、喜界町 実施箇所…奄美市、宇検村、瀬戸内町、喜界町、知名町、天城町、与論町、龍郷町 (R3) 実施主体…鹿児島県(5事業)、宇検村、瀬戸内町、天城町、龍郷町、徳之島町 (実施箇所) 実施箇所…奄美市、宇検村、瀬戸内町、喜界町、知名町、天城町、龍郷町、徳之島町 (R4) 実施主体…鹿児島県(4事業)、宇検村、龍郷町、徳之島町 実施箇所…宇検村、瀬戸内町、知名町、龍郷町、徳之島町</p>	鹿児島県	<p>外郭施設及び係留施設の新設及び改良等を行うことで、台風時や荒天時における港内静穏度が確保され、漁業活動の安全性の向上と効率化が図られた。 また、避難港的役割を担っており、受入基地としての安全性の向上も図られた。 浮魚礁や魚礁の整備により、漁業生産量の維持や操業効率の効率化が図られた。</p>
	<p>●消費・安全対策交付金(重要病害虫の特別防除等) ミカンコミバエ種群等、我が国が侵入を警戒している病害虫の早期発見のための調査(県全域)、アリモドキゾウムシ(喜界町)及びカンキツグリーニング病菌(徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町)の根絶を目指した防除を推進。</p>	農林水産省	<p>ミカンコミバエ種群については、令和元年度には特に瀬戸内町請島・加計呂麻島では11月に誘殺が相次いだため、12月に航空防除を実施した結果、その後、誘殺は確認されず、定着を未然に防止することができた。令和2年度は徳之島、奄美大島でミカンコミバエ種群の誘殺が確認された。特に奄美大島では誘殺が多数確認されたが、初動防除を徹底した結果、誘殺が確認された全ての島において、定着を未然に防ぐことができた。令和3年度は奄美市、瀬戸内町、大和村、徳之島町、与論町で、令和4年度は瀬戸内町、天城町、宇検村でミカンコミバエ種群の誘殺が確認されたが、初動防除の徹底により、定着を未然に防ぐことができた。 アリモドキゾウムシについては、喜界島喜界町で根絶に向けた防除が進んでいる。 カンキツグリーニング病菌については徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町及び与論町で根絶に向けた防除が進んでいる。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●国営かんがい排水事業 農業生産の基礎となるダム等の基幹水利施設の整備を行い、農業生産性の向上と農業経営の安定化を推進 実施主体…国 実施箇所…和泊町、知名町、喜界町</p>	農林水産省	沖永良部地区及び喜界島地区について、事業計画に基づいた工事を実施した。
	<p>●国営附帯県営事業 国営事業と一体となって、末端畑地かんがい施設等の整備を行い、農業生産性の向上を推進。 活用予算：R元年度～R3年度 実施主体：鹿児島県 実施箇所：喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町</p>	鹿児島県	<p>国営附帯県営事業の実施により、畑地かんがい施設等の整備が進み、水を利用した農業の振興が図られた。 〔畑地かんがい整備率〕 ・喜界島…R元：74.7%、R2：74.7%、R3：74.7% ・徳之島…R元：35.1%、R2：36.9%、R3：39.4% ・沖永良部島…R元：56.9%、R2：59.3%、R3：60.4%</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(さとうきび産地活性化事業(さとうきび機械導入等支援事業))【県事業】 さとうきびの効率的・安定的な生産体制を確立するため、作業受託組織等を対象に機械整備等を支援。 事業実施主体…作業受託組織等 実施箇所…奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島</p>	鹿児島県	作業受託組織等に対する農業機械の導入やハーベスタの機能向上の支援により、さとうきび生産の効率化・安定化が図られた。
	<p>●奄美群島振興交付金(畜産緊急支援事業)(R2～) R2当初→R3繰越予算活用分 実施箇所…与論町 冷凍貨物コンテナ整備</p>	奄美群島広域事務組合	<p>島内畜産業における死亡獣畜処理の維持を図るため、島外輸送用冷凍コンテナ3基の導入及び搬入用フォークリフトの整備を実施した。 なお、死亡獣畜搬送用のユニック車については、コロナ禍による世界的な半導体不足の影響により当該車両の年度内納入が困難となり、次年度へ繰越すこととなった。 令和3年度における上記設備の導入により、本町の畜産業の生産性の向上が図られた。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金 (水産業活力向上プロジェクト事業) R2当初→R3繰越予算活用分 実施箇所…龍郷町 番屋漁港施設整備事業(製氷施設整備) R3補正→R4繰越予算活用分 実施箇所…与論町 製氷能力強化事業(製氷施設整備) R4当初活用事業 実施箇所…徳之島町 新規漁業者育成事業、甲殻類漁礁実証事業</p>	奄美群島広域事務組合	<p><龍郷町> 令和3年度末に工事が完了し、令和4年度からの運用開始に向けて整備を行った。令和4年4月から運営を開始し、漁業者への氷の安定供給体制が確立されたほか、施設管理運営の安定が図られている。 <与論町> 与論町漁港の製氷施設について、製氷能力強化整備を行い、氷の安定供給を図った。 <徳之島町> R4年度に魚礁設置後のモニタリング調査・検証を行っており、少しずつであるが魚の群れが集まってきている。小さい貝類が付着しており今後甲殻類も増えてくると考える。 R4年度より新規漁業者育成事業を開始、現在1名が活用している。</p>

(2)情報通信産業等の振興

情報通信技術を活用した産業の集積を図るため、超高速ブロードバンド等情報通信基盤の整備の推進、インキュベート施設の活用による情報通信産業を担う企業の誘致や起業の促進、同産業を支える人材の育成等に取り組む。

また、農業、観光の分野に情報通信技術を提供することを通じて、一層の振興に貢献する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
(2) 情報通信産業等の振興	●奄美群島振興交付金 (ICT先進技術習得事業) 実施箇所…奄美市	奄美群島広域事務組合	島内企業が島外企業へ社員を派遣し研修を行う費用について助成し、それぞれスキルアップを達成したほか、仕事誘致を実現できた。 民間業者等により地元企業在职者、創業希望者及びフリーランス等を対象にスキルアップ研修を実施し、技術・知識を習得した。
	●奄美群島振興交付金 (ICT及びフリーランス等産業支援拠点施設整備事業) (R2) 実施箇所…奄美市	奄美群島広域事務組合	本場奄美大島紬の後継者育成及び情報発信拠点としての生産性向上を図るため、空調設備の改修を図るとともに、奄美市産業支援センター2階部分に奄美市「フリーランスが最も働きやすい島化計画」の推進拠点となる「あまみ働き方ラボ」の整備(リノベーション)を行った。 令和3年度は、全館空調設備及びあまみ働き方ラボの改修を行い、高いデザイン性を持ち、集客性の高い施設を整備したことで、集客効果が高まり、本場奄美大島紬及びフリーランス等のさらなる振興や持続的な地域活性化につなげた。 また、フリーランスについてはハード、ソフト両面から支援することで、フリーランス同士の共同体形成を促進し、仕事の創出、仕事誘致からビジネス性の向上につなげた。

(3) 地域資源を活用した商工業等の産業の振興

大島紬や黒糖焼酎等の在来の地場産業については、奄美群島内外の市場における情報発信等の取組を通じた競争力の強化、情報化への対応、流通体制の強化、新商品の開発等に対する支援に努める。

また、生産性の向上、産業の振興に寄与する人材の育成及び確保、創業・事業拡大の促進による雇用の場の確保、働き方改革を踏まえた省力化、先端的な技術の導入並びに観光をはじめとする産業間の連携を推進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
<p>(3)</p> <p>地域資源を活用した商工業等の産業の振興</p>	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現推進事業) 実施箇所…(R1)奄美群島広域事務組合(R2)奄美群島全域(R3)奄美群島全域</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p>同ビジョン内の各事業により、創業のための知見を得る場や、新商品開発のための需要調査の場を提供し、様々なステージにいる事業者のスキルを向上させることができた。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島加工品販路拡大支援実証事業)(R2～) 奄美群島において、農林水産物を活用した加工品や伝統工芸品などの群島外への販路拡大に係る経費を補助するとともに、地域の特性を生かした商品の販路拡大に取り組む人材の育成を図る。 (R2)実施箇所…奄美市、瀬戸内町、龍郷町、与論町 (R3)実施箇所…奄美市、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、天城町、与論町 (R4)実施箇所…奄美市、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、天城町、与論町</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p>令和2年度は、農林水産物を活用した加工品や伝統工芸品などの群島外への販路拡大や、地域の特性を生かした商品の販路拡大に取り組む人材の育成を図る15事業者へ補助を行った。</p>
	<p>●農山漁村振興交付金(再掲) 地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援。 実施主体:協議会等 実施箇所… (R1、2)瀬戸内町、大和村、奄美市、和泊町、知名町、天城町、龍郷町 (R3)瀬戸内町、大和村、奄美市、天城町、龍郷町</p>	<p>農林水産省</p>	<p>以下の取組を通じて、地域の所得向上と活性化に寄与した。</p> <p>①農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を活用した地域の創意工夫による地域活性化のための活動計画の策定、計画に掲げられた取組の体制構築及び実証活動の支援。 ②都市と農山漁村との交流や増大するインバウンド需要の呼び込みを促進するため、農泊をビジネスとして実施できる体制の構築や地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツの磨き上げの支援。 ③農福連携の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得や障害者等が作業に携わる農業生産施設の整備等を支援。</p>
	<p>●離島漁業再生支援交付金(再掲)(水産庁) 離島の漁業集落が行う、離島漁業再生に係る漁場の生産力の向上や漁業の再生に関する実践的な取組等を総合的に支援。 実施箇所…奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p>	<p>水産庁</p>	<p>離島漁業の維持・再生に寄与。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●離島漁業再生支援交付金(再掲)(鹿児島県) 漁場の生産力の向上に関する取組として集落が実施した以下の事業について交付金の交付及び現地指導を行うこと等により支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種苗放流 ・産卵場・育成場の整備 ・漁場監視 ・漁場の管理・改善 等 <p>集落の創意工夫を活かした取組として集落が実施した以下の事業について交付金の交付及び現地指導を行うこと等により支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな漁法・漁具の導入 ・簡易加工 ・販路拡大 ・高付加価値化 ・流通体制改善 等 	鹿児島県	漁場の生産力向上に関する取組や、漁業の再生に関する実践的な取組を通じて、離島漁業の維持・再生に寄与した。
	<p>●離島漁業新規就業者特別対策交付金(再掲)(R1) 初期投資負担を軽減し新規漁業就業者の定着を図るため、離島の新規漁業就業者に対する漁船・漁具等のリースの取組を支援。 実施箇所…瀬戸内町</p>	水産庁	離島漁業の維持・再生に寄与
	<p>●離島漁業新規就業者特別対策交付金(再掲)(R1)(鹿児島県) 新規に就業する漁業者へ漁船をリースする取組を支援した。 実施箇所…瀬戸内町</p>	鹿児島県	漁船等をリースする取組を支援することにより、1名の新規就業者の定着が図られた。(漁業種類:一本釣り漁業)
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美黒糖焼酎販路拡大・人材育成事業】)(R3～) 奄美群島の代表的な特産品である「奄美黒糖焼酎」を群島一丸となって、戦略的プロモーションを展開することで、「奄美黒糖焼酎」の認知度向上・販路拡大を図るとともに、プロモーション活動を通じて焼酎業界の産業振興を図り、人材の育成・確保を図る。 実施箇所…奄美群島全域・LA</p>	奄美群島広域事務組合	R3年度から奄美黒糖焼酎事業者、関係者からなるワーキンググループを設置し、R3～R4年度にかけ米国における焼酎需要調査、マーケット調査を行うとともにLAサンプルショールームへの出展、SakeShochuMeetupへの参加等のPR活動や、海外バイヤーに対する「バーチャル産地視察ツアー(奄美黒糖焼酎)」等の販路拡大に資する取組を行った。

2 雇用機会の拡充、職業能力の開発その他の就業の促進に関する基本的な事項

奄美群島では、人口減少が継続しており、特に若年層の人口流出が続いていることから、若年層を中心とした雇用機会の拡充が必要であり、島ごとの特性や独自性を生かした産業の振興を図る一方で、地域における自主性や創意工夫を生かした良好な雇用機会の拡充や産業の振興に必要な実践的な職業能力の開発及び向上等就業の促進のための施策に取り組む。
このため、地域雇用開発促進法に基づく事業主に対する雇い入れ助成や、雇用創出、能力開発、就職促進を一体的に行う地域雇用活性化推進事業等の活用を促し、地域の実情に応じた自治体等による雇用機会の拡充を支援する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●地域雇用開発助成金 雇用情勢が厳しい地域等において、事業所の設置・整備に伴い地域の求職者等を雇い入れた事業主に対して助成。 奄美群島については、有効求人倍率等の指標にかかわらず、地域雇用開発助成金の支援対象地域とする要件緩和を実施。</p>	厚生労働省	<p>奄美群島において、事業所の設置・整備に伴い地域の求職者等を雇い入れた事業主に対して、地域雇用開発助成金を支給した。 【支給実績】 令和元年度：6件（奄美群島（3市町）） 令和2年度：5件（奄美群島（2市町）） 令和3年度：5件（奄美群島（3市町）） 令和4年度：3件（奄美群島（2市町））</p>
	<p>●実践型地域雇用創造事業（地域雇用活性化推進事業の前身事業） 雇用情勢が厳しい地域における自発的な雇用創造の取組を支援するため、各地域の協議会が提案する「雇用創造効果が高いと認められる雇用対策」について、当該協議会に対しその事業の実施を委託。 平成29年度から奄美市において、観光分野と情報通信分野を重点分野とした雇用創出を図るための各種セミナー等を実施。 実施年度…H29年度～令和元年度</p>	厚生労働省	<p>【事業利用者数】 平成29年度：111社、100人 平成30年度：97社、173人 令和元年度：115社、122人 【雇用、創業、就職者数】 平成29年度：53人 平成30年度：73人 令和元年度：56人</p>
	<p>●地域雇用活性化推進事業（R2） 雇用機会が不足している地域や過疎化が進んでいる地域等の市町村、経済団体等から構成される協議会が地域の特性を生かして提案する「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための創意工夫ある取組について、コンテスト方式により選抜・委託した上で実施。 令和2年度から奄美大島雇用創造協議会において、観光分野と情報通信分野等を重点分野とした雇用創出を図るための各種セミナー等を実施。 （実施年度…令和2年度～令和4年度）</p>	厚生労働省	<p>【事業利用者数】 令和2年度：60社、122人 令和3年度：91社、178人 【雇用、創業、就職者数】 令和2年度：50人 令和3年度：59人</p>
	<p>●多様な民間機関を活用した高度・多様な職業訓練機会の確保 多様な民間訓練機関を活用した高度・多様な職業訓練を実施。 実施主体…国及び県、実施箇所：奄美大島（令和3年度：3コース）</p>	厚生労働省	<p>令和元年度受講実績 ・開講コース数：9コース ・受講者数：111人 令和2年度受講実績 ・開講コース数：3コース ・受講者数：51人 令和3年度受講実績 ・開講コース数：3コース ・受講者数：49人</p>

3 観光の開発に関する基本的な事項

(1)世界自然遺産登録に向けた動きを踏まえたエコツーリズム等の推進

観光は、奄美群島の地理的・自然的特性等の魅力と資源を最も直接的に生かすことができる産業である。世界自然遺産登録に向けた動きを奄美群島の魅力の向上の機会ととらえ、現在ともに世界自然遺産登録を目指している沖縄や平成5年に世界自然遺産に登録された屋久島との交流連携を促進しながら、奄美ブランドとしての確立も視野にいれつつ、エコツーリズム等の自然環境の保護・保全と両立する持続的な観光の振興に群島各島が連携して取り組む。

このため、世界的にも貴重な奄美群島の自然環境を将来にわたって維持しながら、観光資源としての利活用を図るため、自然保護上重要な地域において認定ガイド同行の義務づけ等のルール設定とその適正な運用を図るとともに、質の高いエコツアーガイドの育成や計画的な受入環境整備等の取組を進めることにより、リピーターの増加と観光地としての評価の向上を図る。

また、観光キャンペーンとして、引き続き東京・大阪・鹿児島等から奄美群島を訪れる観光客を対象に航空運賃の実質的な負担軽減等を行うとともに、各島において観光客が訪れたいくなるような魅力を高めながら、群島各島の広域連携により本土等との交流活動等を推進する。併せて、大都市圏や海外からの観光客を、沖縄をゲートウェイとして奄美群島へ呼び込むための取組を推進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
ズム1等)の世界的な自然遺産登録に向けた動きを踏まえたエコツーリ	●奄美群島振興交付金(観光拠点連携整備事業) R1当初予算→R2繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、徳之島町 R1補正予算→R2繰越予算活用分 実施箇所…大和村、天城町 R2当初予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、龍郷町、天城町、伊仙町 R2当初予算→R3繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、天城町 R2補正予算→R3繰越予算活用分 実施箇所…宇検村、伊仙町 R3当初予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町、龍郷町、天城町、和泊町、与論町 R3当初予算→R4繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、天城町、伊仙町 R3補正予算→R4繰越予算活用分 実施箇所…喜界町、徳之島町、天城町 R4当初予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町、徳之島町、与論町	奄美群島広域事務組合	群島各地の景勝地等において拠点となる施設の整備を実施し、増加する観光客の受入体制の整備をすることが出来た。
	●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島地域通訳案内士育成事業】) 実施箇所… (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域	奄美群島広域事務組合	今後見込まれる外国人観光客の増加を見据え、地域通訳案内士育成研修の修了者を対象としたスキルアップ研修を実施した。 (R1)英語20名、中国語2名 (R2)英語32名、中国語13名 (R3)地域通訳案内士育成新規研修を実施した。英語28名、中国語5名、韓国語3名 (R4)英語26名、中国語4名、韓国語2名

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島エコツーリズム推進事業】)(再掲) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>奄美群島が育んできた自然、文化に着目した観光客が増加することを見据え、エコツアーガイドの育成及びその連携体制を構築することが出来た。 令和元年度においては新たに23名、令和2年度においては新たに24名、令和3年度においては新たに14名、令和4年度においては新たに14名の認定エコツアーガイドが誕生した。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島観光物産広域連携事業】) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域・福岡・東京 (R3)奄美群島全域・福岡・東京</p>	奄美群島広域事務組合	<p>コロナ感染症による影響を受け物産展等の開催回数の減少はあったものの、ECサイトの構築、物産展等を開催するとともに、大都市圏における旅行説明会や、FAMトリップの開催を通じ、旅行者、一般消費者にそれぞれターゲットを絞ったアピールを実施出来た。 併せて観光客の満足度等を図るためアンケートを引き続き実施した。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美・沖縄連携交流促進事業) 奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。 実施年度…平成28～令和4年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>令和元年度は事業対象路線利用者が増加。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計58千人の両地域の交流が図られた。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計73千人の両地域の交流が図られた。令和4年度についても、利用者は増加する見込み。</p> <p>【航空路】 R元年度:75千人 R2年度:36千人 R3年度:46千人 R4年度:52千人(R4年4月～12月)</p> <p>【航路】 R元年度:62千人 R2年度:22千人 R3年度:27千人 R4年度:29千人(R4年4月～11月)</p> <p>※R元年度は、大型台風がお盆の時期を直撃したことや新型コロナウイルス感染症の影響等による減</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(海洋世界遺産ロード構築事業) 世界自然遺産を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行う。</p>	鹿児島県	<p>「奄美・沖縄」、「屋久島」両地域間の周遊性の向上 寄港回数(R1)47回・(R2)33回 利用者数(R1)375人・(R2)281人</p>

(2)地域特性を生かした奄美らしい魅力を体感できる観光スタイルの構築

観光の開発に当たっては、奄美群島の豊かな自然や景観に加え、島唄や各種祭り等に代表される多様で個性的な伝統文化、独自の食文化等の地域資源を活用しながら、その魅力を最大限に活用した体験・滞在型観光を推進するとともに、こうした地域資源に身近に触れることができる民泊の促進等を図ることにより、奄美らしい魅力を体感できる質の高い観光スタイルを構築していく。

このため、群島外部の人材を含めた多様な主体の連携による魅力的な観光コンテンツの開発や国内外への戦略的なプロモーション、リピーターの確保に向けた取組、クルーズ船等で来訪する国内外からの観光客の受入環境の整備や地域の受入体制の構築を推進する。

その際、地域特性を生かした地場産業と連携して、大島紬の泥染め・織り体験ツアーや黒糖焼酎の蔵元巡りツアー等のコンテンツを充実することにより、地元製品の認知度を上げ、購買意欲を喚起していくほか、国内外からのスポーツ合宿の誘致を促進するため、現地における送迎や既存施設の活用等、受入体制を確保するとともに、これらスポーツ環境についての情報発信に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
光（ ス タ ） 地 域 の 特 性 を 生 か し た 奄 美 ら し い 魅 力 を 体 感 で き る 観	<p>●農山漁村振興交付金(再掲)</p> <p>地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援。</p> <p>実施主体:協議会等</p> <p>実施箇所…</p> <p>(R1、2) 瀬戸内町、大和村、奄美市、和泊町、知名町、天城町、龍郷町</p> <p>(R3) 瀬戸内町、大和村、奄美市、天城町、龍郷町</p>	農林水産省	<p>以下の取組を通じて、地域の所得向上と活性化に寄与した。</p> <p>①農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を活用した地域の創意工夫による地域活性化のための活動計画の策定、計画に掲げられた取組の体制構築及び実証活動の支援。</p> <p>②都市と農山漁村との交流や増大するインバウンド需要の呼び込みを促進するため、農泊をビジネスとして実施できる体制の構築や地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツの磨き上げの支援。</p> <p>③農福連携の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得や障害者等が作業に携わる農業生産施設の整備等を支援。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美らしい滞在型・着地型観光事業)</p> <p>観光協会や民間旅行者等と連携し、奄美らしい観光スタイルを確立するため、旅行商品の造成や民泊の推進、受入体制整備等を図る。</p> <p>R1当初予算→R2繰越予算活用分</p> <p>実施箇所…大和村</p> <p>R2当初予算活用分</p> <p>実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、徳之島町、天城町、与論町</p> <p>R2補正予算→R3繰越予算活用分</p> <p>実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町</p> <p>R3当初予算活用分</p> <p>実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町、喜界町、与論町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>民間旅行者等と連携した体験プログラムの造成やモニターツアーを実施したほか、既存メニューのブラッシュアップを図った。R1には、一部の事業では広域観光ルートのPRにより、前年度比3%の入込客数増加があった。</p> <p>コロナ禍で落ち込んだ観光業等の回復に繋げるために、動画やSNSによるPRやクーポンの発行等により滞在型観光の促進を図った。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美らしい滞在型・着地型観光事業(GTFS整備)】)(R2)</p> <p>R2当初予算活用分 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	奄美群島内のバスやフェリー等の公共交通機関を利用する観光旅客の利便性の向上を図るため、「標準的なバス情報フォーマット(GTFS)」を活用し、時刻表などの運行情報をスマートフォンなどで検索できるよう、Google等の経路検索サービス提供者に情報提供を行う仕組みを整備した。
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島観光プロモーション動画制作事業】)(R2)</p> <p>奄美群島観光物産協会や各島観光連盟・協会といった観光事業者との連携により、訴求効果の高い群島全体の観光PR動画を制作する。また、デジタルマーケティングにより、観光客のターゲット設定を行うことで、奄美群島への更なる観光誘客拡大を図る。</p> <p>R2当初予算活用分 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>R2年度は各島において協議会を設立し、PR動画の素材、撮影期間、動画の構成等について協議。各島での協議した上で、奄美大島において全体協議会を実施。協議会の開催にあたっては、各島の観光協会に加え、奄美群島の自然や文化に詳しい有識者に参画いただくことでクオリティを担保。</p> <p>R3年度は奄美大島、喜界徳之奄美大島、喜界徳之奄美大島、喜界徳之、沖永良部島と論の5島につき、各島版、1分程度(5本)、3～4分程度(5本)の10パターン、全島版として5分以内(1本)、10分以内(1本)の2パターン、計12本の観光プロモーション動画(4K)を制作した。</p> <p>R4年度は制作したPR動画を利用し島内外において奄美群島のPR活動を行った。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【戦略的情報発信支援事業】)(R2)</p> <p>R2当初予算活用分 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	大手デジタルメディア事業者、群島内情報事業者と連携し群島の情報発信を行いつつその効果を調査するとともに、民間事業者に対し戦略的な情報発信やマーケティングを展開するための講習を行った。
	<p>●奄美群島振興交付金(観光拠点連携情報発信事業)(R2)</p> <p>R2当初予算活用分 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	奄美群島の各観光拠点について、連携したPR・情報発信を実施し、観光客の周遊を図った。

令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
<p>●奄美群島振興交付金 (世界遺産ロード構築に向けた戦略的交流促進事業) 奄美群島への誘客促進を目的として、奄美群島周辺の世界遺産やその候補地との連携・交流を強化するための戦略的交流促進事業を実施する。 R3:実施箇所…喜界町、和泊町、与論町 R4:実施箇所…和泊町、与論町</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p>(R1) 喜界馬復活活用プロジェクト事業においては、ツアー客や観光客の見学者が1,040名(R1喜界島入込客数:59,634名)おり、交流促進に貢献した。 また、北山文化圏ロード構築事業(和泊町)においては、地理・文化・歴史的にもつながりの深い沖縄県今帰仁村と友好都市協定を締結し、広域的な交流・連携を推進した。 (R2~R3) 世界ジオパーク認定に向けた奄美群島連携事業においては、ジオガイドの育成研修を行い、人材育成を行った。 また、北山文化圏ロード構築事業(和泊町)や与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業(与論町)においては、沖縄県今帰仁村や国頭村との連携を図ることを目的としていたが、コロナ禍により十分な活動ができなかった。 (R4) 北山文化圏ロード構築事業(和泊町)では、これまで制作した「えらぶ世之主」に関するガイドブック及びPR映像を活用し、沖縄県今帰仁村及び那覇市でのプロモーション活動を実施した。</p>
<p>●奄美群島振興交付金(スポーツ交流促進事業) スポーツ合宿等の受入によるスポーツ合宿地としての定着化と交流人口の増加、トップアスリートなどによるスポーツ教室や講演会を実施することによる競技力の向上や競技人口の拡大など地域への経済効果による雇用の創出と人材育成を図る。 R1当初→R2繰越予算活用分 実施箇所…天城町 R2当初 実施箇所…徳之島町、天城町、知名町 R3当初 実施箇所…奄美市 R4当初 実施箇所…奄美市、与論町</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p>各種合宿の誘致を実施したほか、講師を招待し、講話や実技指導を開催するなど、競技力の向上や競技人口の拡大を図った。 <奄美市> 事業導入によりチーム送迎や各種原材料調達など、より合宿チームのニーズにきめ細やかな対応をとることができた。また、国内主要大会における激励と合わせて特設ブース設置による情報発信に努め誘客拡大を図った。さらに、合宿受け入れが一つの産業として持続的に発展していくため、合宿地として本市の抱える課題等についての整理と分析、今後の官民連携体制の在り方と合宿地として魅力向上のための「新たな取り組み」の検討について業務委託を行った。加えて、スポーツ施設の改修により合宿環境が向上された。 <与論町> ヨロンマラソンにおいてボランティア体験ツアー等を実施し、新規旅行客の獲得や大会の魅力向上等に繋げる予定であったが、コロナの影響と大会時期の再検討により翌年度に延期したため未実施となった。</p>
<p>●奄美群島振興交付金(あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業)(R2~) R2当初→R3繰越予算活用分 実施箇所…天城町 R3当初予算活用分 実施箇所…天城町</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p>天城町が有する貴重な自然や多彩な伝統文化・芸能、食文化を体験できる複合型の施設整備のために必要な設計業務や開発許可申請等業務の委託、施設整備に伴う造成、水路、杭等の工事を実施した。 <R2当初→R3繰越予算> 基本・実施設計業務委託 <R3当初予算> 開発許可申請業務委託 流末水路実施設計業務委託 <R3当初→R4繰越予算> 工事費(杭、舗装、防火水槽)、開発許可申請等業務委託、 工事管理委託 <R3補正→R4繰越予算> 工事費(流末水路、造成、排水路)</p>

(3)奄美群島全体としての受入環境整備

観光による産業振興や地域活性化等の効果を奄美群島全体に波及させていくためには、広域連携による奄美ブランドの発信等の取組を進めるとともに、各島固有の伝統文化や景観に対する認識を深めつつ、各島において魅力ある受入環境を整備することが重要である。

このため、群島各島が連携した観光振興の取組の充実を図るとともに、各島において住民と行政による良質のサービスの提供、農林水産業や地場産業との連携等を図るなど、島ごとの独自性を重視した総合的な観光の開発に努める。

また、産業振興促進計画認定制度に基づく特例制度のほか、地域通訳案内士の育成やキャッシュレス化への対応等、国内外からの観光客の受入環境整備や地域の受入体制構築を推進することにより、利便性・快適性を向上させ、観光客の滞在の長期化、リピーターの確保等を図る。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
(3) 奄美群島全体としての受入環境整備	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島交流需要喚起対策特別事業) 奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。 実施年度…平成26～令和3年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>R2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計364千人の交流が図られた。 R3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計530千人の交流が図られた。交流需要喚起に資する広報宣伝等の取組を実施し、首都圏等との交流が図られた。 【航空路】 R元年度:588千人 R2年度:310千人 R3年度:468千人 【航路】 R元年度:109千人 R2年度:54千人 R3年度:62千人</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島誘客・周遊促進事業) 新型コロナウイルスの影響を受けた奄美群島への入込客の回復並びに、遺産登録の効果を群島全体へ波及させるため、交通事業者と連携したプロモーションを実施する。 実施年度…令和4年度～ 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>誘客・周遊促進に資するプロモーションを実施し、首都圏等との交流が図られた。 【航空路】 R4年度:473千人(R4年4月～12月) 【航路】 R4年度:100千人(R4年4月～11月)</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島観光動向調査】)(R3～) 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>1年間に奄美群島を訪れた国内観光客の人数、滞在日数、年代、性別、居住地等のデータ(2019年1月～12月)を月ごとに取得するほか、移動分析で観光客の動向を調査し、今後の観光戦略の基礎データを構築し、データの共有を行った。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島観光マスタープラン策定事業】)(R4～) 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>奄美群島全体の観光に関する方向性についてマスタープランを目指しR4年度は各島の観光計画の整理や各島でのヒアリングによる課題等の洗い出しを行った。</p>

4 道路、港湾、空港等の交通施設及び通信施設の整備、人の往来並びに物資の流通及び廃棄物の運搬に要する費用の低廉化、その他の奄美群島以外の本邦の地域と奄美群島及び奄美群島内の交通通信の確保に関する基本的な事項

(1)交通施設の整備

道路、港湾、空港等の交通施設は、奄美群島の住民の生活圏の維持、人の往来・物流の活発化を通じた地域経済の活性化を図っていく上での重要な生活・産業の基盤である。このため、奄美群島の景観にも配慮しつつ、安全かつ安定的な輸送のために、必要な交通基盤の整備及び老朽化・長寿命化対策等を含めた維持管理を推進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
（1） 交通施設の整備	<p>●離島交通の安定的確保(港湾整備事業等) 名瀬港、和泊港等において、奄美群島内の物流・人流の拠点としての機能向上及び大規模地震発生後の物資の緊急輸送や住民避難の拠点を確保するための防波堤や岸壁等の整備のほか、既存施設の老朽化対策を推進した。</p>	国土交通省	名瀬港、和泊港等における防波堤等の整備により、定期船の定時性や寄港船舶の安全性や利便性が向上。
	<p>●離島交通の安定的確保(空港整備事業等) 航空の安全・安心を確保するため、滑走路の舗装改良工事や無線施設更新等の老朽化対策および滑走路端安全区域の整備を実施。 奄美空港…滑走路端安全区域整備、庁舎改修、無線施設整備、照明施設整備、気象施設整備 喜界空港…滑走路改良、無線施設整備、照明施設整備 徳之島空港…滑走路端安全区域整備、無線施設整備 沖永良部空港…無線施設整備、照明施設整備、気象施設整備 与論空港…場周柵改良、無線施設整備、照明施設整備</p>	国土交通省	航空における安全・安心の確保。
	<p>●補助、防災・安全交付金(道路関係) 老朽化対策を計画的に実施し、道路施設の長寿命化を推進。 防災対策を実施し、災害に強い道路ネットワーク形成を推進。 交通安全対策を実施し、道路交通課題の解消を推進。</p>	鹿児島県	道路施設の計画的な修繕・更新による老朽化対策と、自然災害に対する事前防災・減災対策を行うことにより、地域道路網の安全性・信頼性を向上すると共に、地域の課題に応じた交通安全対策を多角的に実施することにより安心安全な道路交通環境を構築している。
	<p>●防災・安全交付金(港湾関係) 港湾施設について、必要な機能を維持しつつ、将来の改良・更新コストの抑制を図るため、長寿命化計画に基づいた老朽化対策工事を推進した。 (実施主体…県、宇検村、和泊町) 名瀬港において、日常時は市民の安らぎ・憩いの空間となり、大規模地震発生時には避難や緊急物資等の受入が可能となる緑地や港湾における交通の円滑化を図る臨港道路等を整備した。 (実施主体…県)</p>	鹿児島県	奄美群島内各港において、機能低下が生じている施設の老朽化対策工事により、安全性や利便性が向上。 名瀬港において、緑地や臨港道路の整備により、日常における利便性向上や大規模地震発生時における安全性が向上。
	<p>●社会資本整備総合交付金(道路関係) ・国道58号 おがみ山バイパス ・国道58号 浦拡幅 ・国道58号 役勝バイパス ・主要地方道 名瀬瀬戸内線 根瀬部国直工区 ・一般県道 曾津高崎線 平田工区 ・一般県道 安脚場実久線 脇浜工区 ・一般県道 浦原喜界空港線 山田工区 ・主要地方道 伊仙亀津徳之島空港線 東伊仙工区 ・一般県道 国頭知名線 田皆工区 等の推進</p>	鹿児島県	国道58号については、奄美大島の骨格道路として、奄美空港や名瀬港、奄美市名瀬及び瀬戸内町古仁屋とのアクセス改善が図られる。 主要地方道、一般県道については、各集落間や空港・港湾等を結ぶ幹線道路及び生活道路の役割を果たしており、あい路区間等の整備により安心安全な交通の確保が図られる。 主要地方道 名瀬瀬戸内線の根瀬部国直工区や、一般県道 浦原喜界空港線の山田工区の整備により、安心安全な交通の確保が図られた。
	<p>●社会資本整備総合交付金(港湾関係) 湾港、亀徳港において、定期船等の安全かつ安定的な運航を確保するため、防波堤の整備を推進した。(実施主体…県) 加計呂麻港において、貨物等を安全に取り扱う岸壁の整備、喜界島港において、港内静穏度向上のため、防波堤の整備を推進した。(実施主体…瀬戸内町、喜界町)</p>	鹿児島県	湾港、亀徳港及び喜界島港における防波堤の整備により、定期船や小型船等の安全性や利便性が向上。 加計呂麻港において、岸壁の整備により、貨物船の安全性や利便性が向上。

(2)人の往来並びに物資の流通及び廃棄物の運搬に要する費用の低廉化等

奄美群島と本土との間及び奄美群島内の航空路線・離島航路は、住民にとっての生活路線であり、かつ、群島内の事業者等にとっては、業務上も欠かせないインフラであることから、その安定的な運航を確保するとともに、住民や住民に扶養されている群島外在住の学生等を対象に運賃の軽減を図る。

なお、航空運賃の軽減等については、鹿児島県、群島内市町村及び各事業者等の関係者が連携・協力して、これを推進するとともに、併せて路線の充実等を目指す。

次に、物資の流通に関しては、特に地域の特性に応じた農林水産物及び加工品について、本土等との競争条件の格差を解消し、その積極的な販路・生産拡大に資する観点から、輸送費の軽減を図る。また、原材料等の移入に係る輸送費についても軽減を図る。

このほか、奄美群島における住民の生活の利便性の向上、産業の振興等を図るため、海上、航空及び陸上の交通の総合的かつ安定的な確保並びに人の往来及び物資の流通等に要する費用の低廉化に資するための施策の充実について、検討を行う。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
(2) 人の往来並びに物資の流通及び廃棄物の運搬に要する費用の低廉化等	●地域公共交通確保維持改善事業(離島航路運営費等補助金)(国土交通省) 離島航路の運航に当たって、事業者の運航費の欠損を補てんする。 【航路・事業者数】 3航路2事業者	国土交通省	唯一かつ赤字の航路について、海上交通の安定的な運航を確保。
	●地域公共交通確保維持改善事業(離島航路運営費等補助金)(鹿児島県) 国庫補助航路の運航に当たって、事業者の運航費の欠損額のうち、国庫補助額を除いた額を補助する。 (事業実施主体:航路事業者)	鹿児島県	航路運営に係る運航事業者の費用負担の軽減により、航路の維持・確保を図ることができた。
	●地域公共交通確保維持改善事業(離島住民運賃割引補助金) 離島における割高な運賃を軽減することによって、離島住民等の負担軽減を図る。 【航路・事業者数】 1航路・1事業者	国土交通省	離島住民が航路を利用する際の運賃の負担軽減。
	●地域公共交通確保維持改善事業(離島航空路運航費補助金) 離島航空路の運航に当たって、事業者の運航費の欠損を補てんする。 【航空路・事業者数】 4航空路・1事業者	国土交通省	最も日常拠点性を有する地点とを結ぶ航空路線が維持されている。
	●地域公共交通確保維持改善事業(離島航空路運航費補助金)(鹿児島県) 離島航空路の運航に当たって、事業者の運航費の欠損を補てんする。 事業実施主体…国・鹿児島県 実施箇所…空港所在地(与論町、和泊町、天城町、喜界町、奄美市)	鹿児島県	路線を存続させ、島民の移動手段を確保するとともに、運航者の費用負担を減少させることにより、離島路線の維持を図ることができた。
	●奄美群島振興交付金(奄美群島航空運賃軽減事業) 奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。 実施年度…平成26～令和4年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村	鹿児島県	(R1) 離島割引等利用者数の増加(R1年度は新型コロナウイルスの影響等による減) (R3) 新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。計155千人の負担軽減が図られた。 (R4)令和3年度から増加する見込み。 R元年度:244千人、R2年度:128千人、R3年度:155千人 R4年度:150千人(R4年4月～12月)
	●奄美群島振興交付金(奄美群島航路運賃軽減事業) 奄美群島における割高な移動コストを軽減することにより、離島住民等の負担軽減を図る。 実施年度…平成26～令和4年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村	鹿児島県	令和元年度から新型コロナウイルスの影響により、離島割引等利用者数は減少しているがR4には計77千人の負担軽減が図られた。 R元年度:125千人(大型台風の影響、コロナによる減) R2年度:63千人 R3年度:76千人 R4年度:77千人(R4年4月～12月)

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美・沖縄連携交流促進事業) 奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。 実施年度…平成28～令和4年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>令和元年度は事業対象路線利用者が増加。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計58千人の両地域の交流が図られた。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計73千人の両地域の交流が図られた。令和4年度についても、利用者は増加する見込み。</p> <p>【航空路】 R元年度:75千人 R2年度:36千人 R3年度:46千人 R4年度:52千人(R4年4月～12月)</p> <p>【航路】 R元年度:62千人 R2年度:22千人 R3年度:27千人 R4年度:29千人(R4年4月～11月)</p> <p>※R元年度は、大型台風がお盆の時期を直撃したことや新型コロナウイルス感染症の影響等による減</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島交流需要喚起対策特別事業) 奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。 実施年度…平成26～令和3年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>R2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計364千人の交流が図られた。 R3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計530千人の交流が図られた。交流需要喚起に資する広報宣伝等の取組を実施し、首都圏等との交流が図られた。</p> <p>【航空路】 R元年度:588千人 R2年度:310千人 R3年度:468千人</p> <p>【航路】 R元年度:109千人 R2年度:54千人 R3年度:62千人</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島誘客・周遊促進事業) 新型コロナウイルスの影響を受けた奄美群島への入込客の回復並びに、遺産登録の効果を群島全体へ波及させるため、交通事業者と連携したプロモーションを実施する。 実施年度…令和4年度～ 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>誘客・周遊促進に資するプロモーションを実施し、首都圏等との交流が図られた。</p> <p>【航空路】 R4年度:473千人(R4年4月～12月)</p> <p>【航路】 R4年度:100千人(R4年4月～11月)</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業)(再掲) 奄美群島産の農林水産物, 加工品の移出及びその原材料等の移入に係る輸送費の一部助成</p>	鹿児島県	<p>奄美群島農林水産物等輸送コスト支援事業の輸送量の増加</p> <p>【農産物】ばれいしょ, 花き 等 R元年度:37,217t + 415,904梱包(原材料含む) R2年度:21,118t + 195,468梱包(原材料含む) R3年度:18,942t + 190,913梱包(原材料含む)</p> <p>【林産物】スダジイ等奄美産材, 木材チップ, キクラゲ R元年度:1,203m³ + 4,452t + 24,545kg R2年度:885m³ + 3,961t + 27,938kg R3年度:2,569m³ + 26,075Kkg</p> <p>【水産物】マグロ類, クルマエビ 等 R元年度:2,912t(原材料含む) R2年度:4,066t(原材料含む) R3年度:3,952t(原材料含む)</p> <p>【加工品】黒糖焼酎, 粗糖, 産業機械 等 R元年度:2,578,914ℓ + 1,308t + 12m³ R2年度:3,667,906ℓ + 3,964t + 24m³ R3年度:3,586,211ℓ + 4,311t + 18m³</p>
	<p>●離島航空路線維持整備対策事業(航空機購入費補助) 離島航空路の運航に当たって、一定の要件に該当する航空機購入費について補助を行う。 事業実施主体…鹿児島県 実施箇所…空港所在地(与論町、和泊町、天城町、喜界町、奄美市)</p>	鹿児島県	<p>路線を存続させ、島民の移動手段を確保するとともに、運航者の費用負担を減少させることにより、離島路線の維持を図ることができた。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島流通効率化事業)(R2) R2当初予算活用分 実施箇所…与論町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>与論島への貨物船定期運航に向けて必要となる貨物コンテナ等の導入を支援した。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島周遊促観光促進事業)(R4) R4当初予算活用分 実施箇所…奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>奄美群島のPRや奄美群島を周遊する旅行商品への割引助成を行い、世界自然遺産登録の効果を奄美群島全域に波及させ、奄美群島国立公園のブランドイメージ創出や群島間周遊の促進を図った。</p>

(3)情報通信の確保

高度情報通信ネットワークは、奄美群島の地理的制約を克服する上で極めて有効な手段であり、その推進により、医療や教育のほか、特産品のPRや販路拡大等、奄美群島の魅力を広く情報発信することが可能となる。また、情報通信産業等各種産業の振興開発の基盤ともなる。

このため、奄美群島の中でも超高速ブロードバンドが整備されていない地域もあることから、情報通信ネットワークの整備等を推進し、情報通信技術を活用した住民生活の利便性の向上、産業の振興等を図るための情報通信体系の充実に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
(3) 情報通信の確保	●携帯電話等エリア整備事業 離島等の地理的に条件不利な地域において、地方公共団体が携帯電話等の基地局施設、伝送路施設を設置する場合や、無線通信事業者等が5G等の高度化施設を設置する場合、基地局の開設に必要な伝送路施設を整備する場合に、国が当該施設の設置費用等の一部を補助する。 実施箇所…鹿児島県瀬戸内町(伝送路(海底光ファイバ)整備)、 鹿児島県龍郷町(基地局)	総務省	離島等における携帯電話基地局の整備に対し補助を行うことで、離島の振興を支援。
	●高度無線環境整備推進事業 離島等の条件不利地域において、地方公共団体、電気通信事業者等が、高速・大容量無線通信の前提となる伝送路設備等を整備する場合、国がその整備費用の一部を補助する。また、地方公共団体が行う離島地域の光ファイバ等の維持管理に要する経費に関して、その一部を補助する。 実施箇所…鹿児島県伊仙町(維持管理経費補助)	総務省	離島における光ファイバの整備に対し補助を行うことで、離島の振興を支援。

5 住宅及び生活環境の整備に関する基本的な事項

若年層やUターンを希望する者に加え、二地域居住により奄美群島に居住しようとする人々の定住意欲を促進し、奄美群島の活性化を図るため、生活様式の変化や住民のニーズの高度化に対応した快適な生活環境の形成に努める。

このため、生活基盤の整備について、生活用水の安定確保、公共下水道の整備、道路・都市公園の整備、公営住宅の整備等により、良好な居住環境の整備を推進し、安らぎと潤いのある生活空間の形成を図る。

また、環境に優しい循環型社会を形成するため、廃棄物の排出抑制やリサイクル等の適正処理を促進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●簡易水道等施設整備費補助 水道事業を経営する地方公共団体に対し、水道施設整備に要する費用の一部を補助した。 ※奄美群島において簡易水道事業者が実施する水道施設の整備に対しては、補助率の高上げを行うことにより、実情に配慮した補助制度としている。</p> <p>(実施箇所) ・令和元年度…奄美市、宇検村、瀬戸内町、伊仙町 ・令和2年度…瀬戸内町 ・令和3年度…瀬戸内町 ・令和4年度…宇検村、瀬戸内町</p>	厚生労働省	奄美群島において、安全で良質な給水を確保するための水道施設の整備が図られた。
	<p>●生活基盤施設耐震化等交付金 水道事業を経営する地方公共団体に対し、水道施設の耐震化等に要する経費の一部を交付した。</p> <p>(実施箇所) ・令和元年度…奄美市、宇検村、伊仙町、徳之島町、天城町 ・令和2年度…宇検村、龍郷町、伊仙町 ・令和3年度…宇検村、龍郷町、伊仙町、徳之島町、知名町、瀬戸内町 ・令和4年度…宇検村、伊仙町、徳之島町、知名町</p>	厚生労働省	水道施設の耐震化等を進め、奄美群島における水道の基盤強化が図られた。
	<p>●浄化槽事業(循環型社会形成推進交付金)</p> <p>(R1)実施箇所…喜界町、与論町、奄美市、宇検村、瀬戸内町、天城町、伊仙町、和泊村、龍郷町、知名町【10市町村】 (R2)実施箇所…奄美市、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、天城町、伊仙町、知名町、与論町【8市町】 (R3)実施箇所…奄美市、宇検村、瀬戸内町、喜界町、天城町、伊仙町、和泊町、与論町、龍郷町、知名町【10市町村】</p>	環境省	浄化槽の整備を支援し生活排水を適正に処理し、放流水を公共用水域に還元することで、奄美群島の健全な水辺空間の創出・再生に寄与する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●浄化槽事業(循環型社会形成推進交付金)(鹿児島県) (R3) 実施箇所…市町村 奄美市, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町, 喜界町, 天城町, 伊仙町, 和泊町, 知名町, 与論町 (R4) 実施箇所…市町村 奄美市, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町, 喜界町, 天城町, 伊仙町, 和泊町, 知名町, 与論町</p>	鹿児島県	浄化槽の整備を支援し生活排水を適正に処理し、放流水を公共用水域に還元することで、奄美群島の健全な水辺空間の創出・再生に寄与する。
	<p>●浄化槽事業(地方創生汚水処理施設整備推進交付金) 浄化槽の整備を支援 実施主体:市町村 (H30年度)実施箇所:該当なし (R1年度)実施箇所:徳之島町 (R2年度)実施箇所:徳之島町 (R3年度)実施箇所:徳之島町 (R4年度)実施箇所:徳之島町</p>	鹿児島県	浄化槽の整備を支援し生活排水を適正に処理し、放流水を公共用水域に還元することで、奄美群島の健全な水辺空間の創出・再生に寄与する。
	<p>●廃棄物処理施設整備(循環型社会形成推進交付金) (R1)実施箇所…喜界町、与論町 (R2)実施箇所…与論町、徳之島愛ランド、喜界町 (R3)実施箇所…与論町</p>	環境省	市町村等が行う一般廃棄物処理施設の整備等を支援することで、生活環境保全・公衆衛生向上を確保し、奄美群島の循環型社会形成に寄与する。
	<p>●廃棄物処理施設整備(循環型社会形成推進交付金)(鹿児島県) 市町村等が行う地域の生活基盤を支えるための社会インフラである一般廃棄物処理施設の整備等を支援。 【整備実績】 (R1年度)喜界町 焼却施設 与論町 有機性廃棄物リサイクル施設 (R2年度)喜界町 焼却施設 与論町 有機性廃棄物リサイクル施設 (R3年度)徳之島愛ランド広域連合 長寿命化総合計画策定支援 与論町 有機性廃棄物リサイクル施設 (R4年度)喜界町 最終処分場 与論町 有機性廃棄物リサイクル施設 徳之島愛ランド広域連合 施設整備に関する計画支援</p>	鹿児島県	施設整備により、環境に優しい循環型社会の形成に向けて、一般廃棄物処理施設の整備が図られた。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●防災・安全交付金(下水道事業) 下水道施設の改築・更新を支援 実施年度: (H30年度)実施主体…市町,実施箇所…奄美市, 知名町 (R1年度)実施主体…市町,実施箇所…奄美市, 喜界町和泊町 (R2年度)実施主体…市町,実施箇所…奄美市, 喜界町, 和泊町, 知名町 (R3年度)実施主体…市町,実施箇所…奄美市, 喜界町, 徳之島町, 和泊町, 知名町 (R4年度)実施主体…市町,実施箇所…奄美市, 喜界町, 徳之島町, 和泊町, 知名町</p>	鹿児島県	<p>下水管渠の改築・更新達成率が42%向上(H27末 58%→R2末 100%) 日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止し, 計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことにより持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図る。</p>
	<p>●防災・安全交付金(地域住宅計画に基づく事業) 事業内容:公営住宅整備, 既設公営住宅改善 実施箇所:徳之島町,天城町, 伊仙町</p>	鹿児島県	<p>本土との居住水準等の格差是正や過疎化, 少子高齢化等に対応するため, 公営住宅の整備を促進し, 住環境の向上を図っている。 既設県営住宅の改善工事 ※実績なし</p>
	<p>●社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業) 事業内容…公営住宅整備, 既設公営住宅改善, 家賃低廉化 実施箇所…奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 龍郷町, 喜界町, 徳之島町, 天城町, 伊仙町, 和泊町, 知名町, 与論町</p>	鹿児島県	<p>本土との居住水準等の格差是正や過疎化, 少子高齢化等に対応するため, 公営住宅の整備を促進し, 住環境の向上を図っている。 既設県営住宅の改善事業 (R1) 1団地7棟180戸 (R2) 1団地6棟45戸 (R3) 1団地4棟80戸 (R4) 2団地6棟104戸</p>
	<p>●社会資本整備総合交付金(土地区画整理関係) 公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を図るために行う土地区画整理事業に対する支援。 実施年度…平成26年度～令和6年度 実施主体…市 実施箇所…奄美市</p>	鹿児島県	<p>(R1) 最寄りの公園が徒歩10分圏内にある宅地面積が0.5ha増加。 緊急車両がアクセス可能な宅地面積が0.3ha増加。 (R2～R3) 区画整理事業の円滑な推進により, 市街地への良好なアクセスや防災機能の強化やにぎわいに満ちた魅力ある中心市街地の形成が図られた。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●社会資本整備総合交付金(都市公園事業) 公園施設の再整備を支援 実施年度 (R1年度)奄美市, 徳之島町, 天城町, 伊仙町 (R2年度)奄美市, 瀬戸内町, 徳之島町, 天城町, 伊仙町 (R3年度)奄美市, 瀬戸内町, 徳之島町, 天城町, 伊仙町, 和泊町</p>	鹿児島県	<p>公園利用者の増加・促進が図られた。</p> <p>【奄美市あかざき公園】 R1:7,730人、R2:5,041人、R3:4,937人 【徳之島町総合運動公園】 R1:41,669人、R2:29,804人、R3:30,233人 【天城町総合運動公園】 R1:20,003人、R2:8,156人、R3:9,072人 【伊仙町義名山公園】 R1:36,946人、R2:28,237人、R3:17,412人 ※全公園、コロナによる利用者の減</p>
	<p>●社会資本整備総合交付金(下水道事業) 下水道施設の整備を支援 実施年度: (R1年度)実施主体…市町 実施箇所…奄美市, 徳之島町, 和泊町 (R2年度)実施主体…市町 実施箇所…奄美市, 徳之島町, 和泊町 (R3年度)実施主体…市町 実施箇所…奄美市, 徳之島町, 和泊町 (R4年度)実施主体…市町 実施箇所…奄美市, 徳之島町, 和泊町</p>	鹿児島県	<p>奄美群島の汚水処理人口普及率が4.5%増加(H25末)71.4% (R1末)75.9% (R2末)77.0% (R3末)78.7%</p>
	<p>●農山漁村地域整備交付金(再掲) 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。 実施主体…鹿児島県等 実施箇所…奄美市等11市町村</p>	農林水産省	<p>農業集落道や農業集落排水施設等の整備により、農村生活環境が向上。</p>
	<p>●農漁村集落排水事業 農業集落排水施設の整備及び改築・更新等を支援 実施主体:市町村 (R1年度)実施箇所…奄美市, 大和村, 宇検村, 喜界町, 和泊町, 知名町 (R2年度)実施箇所…奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 喜界町, 和泊町, 知名町, 与論町 (R3年度)実施箇所…奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 喜界町, 和泊町, 知名町, 与論町 (R4年度)実施箇所…奄美市, 大和村, 宇検村, 瀬戸内町, 喜界町, 和泊町, 知名町, 与論町</p>	鹿児島県	<p>奄美群島の汚水処理人口普及率が4.5%増加(H25末)71.4% (H30末)76.0% (R1末)75.9% (R2末)77.0% (R3末)78.7%</p>

6 保健衛生の向上に関する基本的な事項

奄美群島は、市町村の合計特殊出生率が全国でも高い水準にあるなど、長寿・子宝・癒しの島としての社会的特性を有していることから、その要因について研究するとともに、その豊かな地域資源を生かし、保健、福祉及び医療の連携による総合的な健康づくりへの取組を促進する。

また、住民の生活や農林業の振興にとって大きな阻害要因となっているハブの駆除対策及び咬症対策を促進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(ハブ駆除対策事業) 令和元年度～4年度 ハブとの共存に関わる総合調査事業実施</p>	鹿児島県	ハブ咬傷者数の減少。目標(R1:55人、R2:45人、R3:45人、R4:45人以下)を達成。(令和4年度は達成の見込み)
	<p>●奄美群島振興交付金(ハブ咬症対策事業) 令和元年度～4年度 ハブ毒免疫機序応用研究事業実施(R1より休止) はぶ抗毒素の購入</p>	鹿児島県	平成26年度にハブ咬傷による死亡者1名が発生したが、それ以降は死亡者はいない。

7 高齢者の福祉その他の福祉の増進に関する基本的な事項

奄美群島では、高齢化が進み、医療や介護の需要が高まってきていることに対応し、地域の実情や高齢者のニーズに合った高齢者福祉の充実や、高齢者が地域社会の一員として安心して自立した生活を送ることができる長寿社会づくりを推進する。
 また、相互扶助の風気が強いこと等、奄美群島の特性を生かした子育ての環境整備や、障害者が社会活動へ積極的に参加するために必要な支援等の障害者福祉対策等、地域ぐるみの福祉環境の整備を促進する。
 なお、他の地域との間の介護サービス及び保育サービスを受けるための条件の格差是正を図るため、その住民負担の軽減について適切な配慮に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置 介護報酬においては、離島等地域におけるサービス確保の観点から、訪問介護等において特別地域加算としてサービス費用の15%が加算されており、当該加算の取扱により増額になる利用者負担について、離島等地域でない地域の住民との負担の均衡を図る観点から、市町村の判断により、その一部を減額する。 (実施年度…令和元年度、実施箇所…奄美市、龍郷町、伊仙町、和泊町) (実施年度…令和2年度、実施箇所…奄美市、龍郷町、伊仙町、和泊町) (実施年度…令和3年度、実施箇所…奄美市、龍郷町、伊仙町、和泊町)</p>	厚生労働省	離島等地域における特別地域加算によって増額される利用者負担を軽減することで、離島等地域でない地域の住民との負担の均衡を図ることができた。
	<p>●保育所等整備交付金 地方自治体が策定する整備計画が着実に実施されるよう保育の基盤整備を図る。 (R1)実施主体…市町村 実施箇所…奄美市、伊仙町 (R2)実施主体…市町村 実施箇所…喜界町 (R3)実施主体…市町村 実施箇所…喜界町 (R4)実施主体…市町村 実施箇所…徳之島町</p>	厚生労働省	(R1) 奄美市において計画された保育所の改築整備1件、伊仙町において計画された保育所の創設整備1件に交付金を交付し、40人分の保育の受け皿整備が図られた。 (R2・R3) 喜界町において計画された保育所の増改築整備1件に交付金を交付し、10人分の保育の受け皿整備が図られた。 (R4) 徳之島町において計画された小規模保育事業所の改築整備1件に交付金を交付し、保育の基盤整備が図られた。
	<p>●地域医療介護総合確保基金(介護施設等の整備に関する事業分) 地域包括ケアシステムの構築に向けて、都道府県計画に基づき、地域密着型サービス等、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進するための支援を行う。また、介護施設を建設する場合に、建築費等が本土と比べて割高となっていることを踏まえて、補助単価の8%の加算を実施する。 実施主体…鹿児島県 実施箇所…令和元年度:和泊町(沖永良部島) 令和2年度:奄美市(奄美大島) 令和3年度:龍郷町(奄美大島)</p>	厚生労働省	鹿児島県の計画に基づき県に造成された基金より補助金を交付し、小規模多機能型居宅介護事業所等の整備事業等の8事業を支援した。

8 医療の確保等に関する基本的な事項

奄美群島には、依然として無医地区が存在する等医療水準が十分でなく、本土から隔絶した外海に位置するという特殊事情から、必要な医師の確保や診療所等の施設の充実、島外への救急患者の輸送の対応等、医療体制の充実が重要な課題である。

このため、中核的な病院による支援・協体制の構築、遠隔医療支援システム等の活用、医師・看護師の確保等により、必要な医療水準の確保を図る。

また、妊婦が本土等において健康診査を受診し、及び出産に必要な医療を受ける機会を確保していくことや、鹿児島県が医療計画を策定するに当たっては、奄美群島において医師等の確保、病床の確保等により必要な医療が確保されるよう適切な配慮に努める。

なお、他の地域との間の保健医療サービスを受けるための条件の格差是正を図るため、その住民負担の軽減について適切な配慮に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●分娩医療機関のない離島における妊婦の健康診査及び分娩の支援に要する経費に対する特別交付税措置</p>	厚生労働省 総務省	<p>特別交付税に関する省令により、都道府県及び市町村が地方単独事業として行う分娩医療機関のない離島(奄美群島、小笠原諸島及び沖縄を含む。)における妊婦に対する健康診査及び分娩の支援に要する経費について、特別交付税の算定の基礎に出来ることとしており、妊婦が健康診査を受診し、及び出産に必要な医療を受ける機会を確保するための支援実施。</p>
	<p>●地域医療介護総合確保基金(介護従事者確保分) 地域包括ケアシステムの構築に向けて、都道府県計画に基づき、地域の実情に応じて、介護人材の確保のための計画を実行するため、地域外から介護サービス事業所・施設に就職するための引越費用やICT・介護ロボット導入に要する費用等の支援を行う。</p>	厚生労働省	<p>介護サービス事業所のICT導入に要する費用の補助を行い、離島等地域外からの人材確保や資質向上等に関する取組が図られた。</p>
	<p>●離島等サービス確保対策事業 離島等地域の実情を踏まえた介護サービス確保等のため、離島等におけるホームヘルパー養成等、人材の確保対策に重点をおき、離島又は中山間地域を管轄する都道府県・市町村・特別区それぞれが、具体的な方策・事業の検討や試行的事業等を実施した場合の費用を補助する。 (実施年度…令和3年度、実施箇所…瀬戸内町)</p>	厚生労働省	<p>天候不良時の介護サービス施設・事業所従事者の代替の交通手段の確保の費用の補助を行い、地域の実情を踏まえた介護サービスの確保が図られた。</p>
	<p>●へき地保健医療対策費 へき地・離島での医療提供体制の確保を図るため、総合的な企画・調整を行うへき地医療支援機構の運営や、へき地診療所への代診医の派遣、無医地区等で巡回診療を行うへき地医療拠点病院の運営等について必要な支援を行う。 (R1)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町 (R2)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町 (R3)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町</p>	厚生労働省	<p>へき地医療拠点病院である鹿児島県立大島病院やへき地診療所である瀬戸内町与路へき地診療所等に対し運営費の補助を行うことで奄美地域における医療提供体制の確保を行った。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●医療施設等設備整備費 へき地医療の確保及び臨床研修医の研修環境の充実等を図ることを目的とし、へき地保健医療対策に関連する設備整備事業に対して補助金を交付する。 (R1)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市 (R2)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、瀬戸内町 (R3)実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市</p>	厚生労働省	へき地医療拠点病院である鹿児島県立大島病院やへき地診療所である瀬戸内町へき地診療所に対し医療機器購入のための補助を行うことで奄美地域における医療提供体制の確保を行った。
	<p>●医療提供体制推進事業費補助金(ドクターヘリ導入促進事業) 地域において必要な救急医療が適時適切に提供できる体制の構築を目指し、早期の治療開始、迅速な搬送を可能とするドクターヘリの運航の支援を行う。 (R1) 実施主体…鹿児島県立大島病院 実施箇所…奄美全域及び十島村 (R3) 実施主体…鹿児島県立大島病院 実施箇所…奄美全域及び十島村</p>	厚生労働省	ドクターヘリの令和2年度出動実績は、現場出動100件、施設間搬送125件となっている。ドクターヘリの導入により、搬送時間の短縮のみならず、救急医療に精通した医師が、救急現場等から直ちに救命医療を開始できることなどから、救命率の向上や後遺症の軽減に大きな成果があるものと考えられる。
	<p>●奄美群島振興交付金(宇検村医療体制強化事業) 実施箇所:宇検村</p>	奄美群島広域事務組合	関係者間の協議を踏まえ、新しい診療所機能に即した実施設計を進めることができている。
	<p>●奄美群島振興交付金(災害時医療体制強化事業)(R2) R1補正→R2繰越予算活用分 実施箇所…奄美市</p>	奄美群島広域事務組合	住用診療所の近隣に新たに医師住宅を整備し、災害等の緊急時に即時対応できるようになった。

9 防災及び国土保全に係る施設の整備に関する基本的な事項

奄美群島は台風、梅雨期の集中豪雨等、自然災害の発生しやすい状況下にある。

このため、災害を防除し、及び災害が発生した場合において住民及び外国人観光客を含む観光客が孤立することを防止するため、奄美群島において、国土保全施設、避難施設、交通施設、農地防災施設、備蓄倉庫、防災行政無線設備、人工衛星を利用した通信設備その他の防災に関する施設及び設備の整備、防災上必要な教育及び訓練の実施、被災者の救難、救助その他の保護を迅速かつ的確に実施するための体制の整備及び関係行政機関の連携の強化その他の防災対策の推進に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(防災関連施設整備事業)</p> <p>H30当初→R1繰越予算活用分 実施箇所…喜界町</p> <p>H30補正→R1繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、龍郷町、喜界町、天城町、伊仙町、知名町、与論町</p> <p>R1当初 実施箇所…大和村、伊仙町、知名町</p> <p>R1当初→R2繰越予算活用分 実施箇所…伊仙町、知名町</p> <p>R1補正→R2繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、大和村、瀬戸内町、龍郷町、和泊町、与論町</p> <p>R2当初 実施箇所…伊仙町</p> <p>R2当初→R3繰越予算活用分 実施箇所…宇検村、喜界町、徳之島町、伊仙町</p> <p>R2補正→R3繰越予算活用分 実施箇所…奄美市、龍郷町、徳之島町</p> <p>R3当初 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町</p> <p>R3当初→R4繰越予算活用分 実施箇所…大和村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、天城町、伊仙町、和泊町、与論町</p>	<p>奄美群島広域事務組合</p>	<p><大和村> 当事業において、指定避難所の整備(トイレ様式化・LED化等)をし、避難所の機能強化に努めた。</p> <p><宇検村> 本事業を活用して、既存施設を解体し、大規模災害時の避難所を新たに整備。新規整備にあたっては、避難居室の拡充に加え、夜間照明や備蓄倉庫、非常用電源施設を設けるなど、総合的な防災機能を強化することが出来た。</p> <p><瀬戸内超> 町内整備対象地区の各世帯や事業所等に防災行政無線戸別受信機を配備し、災害時における住民への情報等を迅速・的確に伝達する体制が強化できる。また、各地区単位で放送が可能のため、地域コミュニティの活性化や安心・安全に繋がることが期待される。</p> <p><龍郷町> 災害時に開設する避難所での生活の質の向上が求められており、近年避難所の備品が多様化している。従来の集中豪雨や台風等による災害時への避難所対応に加え、新型コロナウイルス感染症蔓延に伴う感染対策備品(パーティション等)の増加や充実に対応するため防災倉庫を建設し、町民の避難施設での生活の質の向上及び感染症対策を図った。</p> <p><喜界町> これまで離れた避難所へ避難していた高齢者等が自宅から近い本施設に避難をすることができ。</p> <p><天城町> 町の地域防災計画に避難所として位置づけられている2公民館(前野、西阿木名)を改修・バリアフリー化したことで、防災機能が強化された。</p> <p><和泊町> 現在のアナログ式をデジタル式に機能強化することで、雑音に強く、信号誤りが起きにくいため町民に安定して情報共有を行うことができる。また、デジタル式は電波のカバーエリアが広く、中継局や戸別用外部アンテナが少なくなるため整備費用等の削減が可能となる。</p> <p><与論町> 本町の最大規模の避難施設である「砂美地来館」について、窓ガラスの防風対策(シャッター整備)を実施し、避難所機能強化を図ることができた。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(ハザードマップ更新事業) R1補正→R2繰越予算活用分 実施箇所…奄美市</p>	奄美群島広域事務組合	H24年度に作成したハザードマップを、新しく定められた警戒区域や表示方法に更新し、見やすく活用しやすいマップを作成し配布した。
	<p>●農業農村整備事業(国土強靱化対策) 国土強靱化のための農業水利施設の長寿命化・耐震化対策、ため池の管理体制の強化等を推進。 実施主体…鹿児島県等、市町村等 実施箇所…奄美市、宇検村、喜界町、和泊町、知名町、伊仙町、与論町、徳之島町、天城町、瀬戸内町、大和町</p>	農林水産省	農業用施設等の機能低下の回復や防災機能を適切に維持するための長寿命化等。
	<p>●農山漁村地域整備交付金 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備を支援。 実施主体…鹿児島県 実施箇所… (R1)宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、知名町、与論町、奄美市、大和村 (R2)宇検村、瀬戸内町、喜界町 (R3)奄美市、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町 (R4)奄美市、瀬戸内町 【再掲】 活用予算…R元年度～R3年度 実施主体…鹿児島県 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、和泊町、知名町、与論町</p>	鹿児島県	<p>治山施設等の整備による山地災害の未然防止。 R1には農地災害等を未然に防するための農地保全整備量が1.0ha、海岸堤防整備量60mなど、着実に進捗した。R2、R3も引き続き農地保全整備及び農地海岸堤防の整備等を行った。</p> <p>【再掲】 農業生産基盤整備において、区画整理(畑)や農道整備等を実施。 【区画整理(畑)整備率】 ・奄美全体…R元:75.7%, R2:75.8%, R3:76.0% 【農道整備率】 ・奄美全体…R元:83.0%, R2:83.6%, R3:84.3%</p>
	<p>●農山漁村地域整備交付金(治山事業) 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。 実施主体…鹿児島県 実施箇所… (R1)龍郷町、宇検村 (R2)瀬戸内町、喜界町 (R3)奄美市、瀬戸内町 (R4)奄美市、瀬戸内町</p>	林野庁	治山施設等の整備による山地災害の未然防止。
	<p>●治山事業 地震、集中豪雨、流木被害の拡大等に対する山地防災力の強化のため、荒廃山地の復旧対策、総合的な流木対策の強化等を推進。 実施主体…国、鹿児島県 実施箇所… (R1)喜界町、知名町、与論町、宇検村 (R2)奄美市、瀬戸内町、喜界町、和泊町、知名町、与論町 (R3)奄美市、瀬戸内町、喜界町、和泊町、知名町、与論町 (R4)宇検村、瀬戸内町、喜界町、和泊町、知名町</p>	林野庁	<p>治山施設の整備による崩壊地の拡大及び崩壊土砂等の流出の防止、農地や人家等の保護。 海岸防災林の整備による農地や人家等における風害・潮害の防止。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●防災・安全交付金(河川事業) 水害から生命・財産を守り、安心安全な住民生活の確保を図るため、河道拡幅や掘削等を実施し、浸水被害の軽減及び災害防止を図る。 (実施年度…S49年度～, 実施主体…県, 実施箇所…奄美市・龍郷町・大和村)</p>	鹿児島県	奄美群島の河川において、時間60mm相当の降雨によって起こる浸水被害の解消が図れる区間の割合を54.6%(H25d末)から56.9%(R3d末)に向上。
	<p>●防災・安全交付金(砂防事業) 堰堤工の整備(通常砂防事業 与蓋川(奄美市名瀬浦上地内), 総合流域防災事業(砂防) 尻田川(瀬戸内町阿木名地内)など)</p>	鹿児島県	<p>砂防事業により、堰堤工や山腹工を施工することにより、土石流等の土砂災害から下流部の人家、耕地、公共施設等を保全する。 令和4年度末現在、対策が必要な土石流危険溪流312溪流のうち、106溪流に施設が設置され、整備率は34%となっている。</p>
	<p>●防災・安全交付金(地すべり対策事業) アンカー工の整備、調査観測等 (総合流域防災事業(地すべり) 浦地区(龍郷町浦地内)など)</p>	鹿児島県	<p>地すべり対策事業により、人家や公共建物・河川・道路等の公共施設などに対する、地すべりによる被害を除却または軽減する。 令和4年度末現在、対策が必要な地すべり危険箇所18箇所に対し、6箇所に施設が設置され、整備率は33%となっている。</p>
	<p>●防災・安全交付金(海岸事業) 高潮、侵食、津波から生命・財産を守り、安心安全な住民生活の確保を図るため、海岸保全施設を整備し、浸水、侵食想定区域の減少を図る。 実施主体…県 実施箇所…和泊町、龍郷町、与論町、瀬戸内町、大和村、天城町、徳之島町、奄美市 実施主体…市町村 実施箇所…喜界町、宇検村、瀬戸内町、大和村、徳之島町</p>	鹿児島県	<p>高潮、海岸侵食、津波による浸水、侵食想定区域面積が減少。 (R1)57.6ha (R2)41.9ha (R3)41.1ha (R4)38.8ha</p>
	<p>●特定土砂災害対策推進事業費補助(砂防メンテナンス事業) 砂防施設等の修繕・改築・更新 (砂防メンテナンス事業 川内川(奄美市住用町川内地内)など)</p>	鹿児島県	<p>砂防メンテナンス事業により、砂防関係施設の老朽化対策を計画に的々実施することで施設機能を確保し、土砂災害から人家、耕地、公共施設等を保全する。</p>

10 自然環境の保全及び再生並びに公害の防止に関する基本的な事項

奄美群島は、亜熱帯性・海洋性の温暖な気候に恵まれ、優れた景観、貴重な野生動植物、照葉樹林や美しいさんご礁等多彩で豊かな自然環境を有しており、世界的にも高く評価されている。このため、奄美群島固有の種をはじめとする希少野生動植物の保護増殖、海岸漂着物等の処理、生態系に係る被害を及ぼすおそれのある外来生物対策、自然公園の適正な保全及び利用等の推進を図る。

また、世界自然遺産の登録地として、希少野生動植物の保護増殖、外来生物対策、自然再生等の取組を継続して推進するとともに、関係行政機関や地域関係者、専門家等との連携協働による保全管理体制を整備する等の取組を進める。

なお、各種事業の実施に当たっては、奄美群島の生態系や天然の景観を損なわないように、人と自然との共生、自然環境との調和等に十分に努める。

さらに、公害の発生を未然に防止するとともに、良好な生活環境を維持し、奄美群島独特の豊かな自然環境を保全するため、大気及び水質の保全、騒音の防止に努めるとともに、廃棄物等の排出抑制や適正処理の推進、環境への負荷の少ない農業の推進等に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(サンゴ礁保全対策事業) 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>オニヒトデ等の駆除及びモニタリングを実施し、また、再生試験を実施することで、サンゴ礁の白化等の状況を把握することが出来た。 【オニヒトデ駆除実績】 実施中 【サンゴ幼生着床具試験実績】 大浜礁池5.7%、大浜礁原8% ※着床率</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(ネコ対策事業) 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、徳之島三町ネコ対策協議会、天城町、伊仙町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>環境省が捕獲したノネコの一時収容・譲渡等を行うとともに、飼い猫の適正飼養の推進(不妊去勢手術費助成、マイクロチップ装着費助成、完全室内飼養の推奨等)、ノラネコのTNR等の発生源対策を通し、ノネコによる希少動物への被害防止が図られた。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美大島希少野生動植物保護事業) 実施箇所…奄美大島自然保護協議会</p>	奄美群島広域事務組合	<p>外来種駆除、センサーカメラによる監視、盗掘防止のパトロールを実施することで、奄美大島における生態系の保護に資する取り組みを実施出来た。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(ヤギ被害防除対策事業) 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>野生化したヤギ防除することで、植生破壊や土砂崩壊による海洋汚染等を未然に防ぐことが出来た。</p>
	<p>●特定野生生物保護対策事業 国内希少野生動植物種であるアマミノクロウサギ、アマミヤマシギ、オオトラツグミについて保護増殖事業を実施 実施年度…H19～ 実施主体…環境省 実施箇所…奄美5市町村、徳之島3町</p>	環境省	<p>生息状況調査、交通事故対策などを実施することにより、3種の保全に寄与。R4年度に実施した個体数推定等の結果、3種とも増加傾向が認められた。</p>
	<p>●離島希少種保全対策事業 奄美大島、徳之島における希少種保全のためのノネコ対策を実施 実施年度…H28～ 実施主体…環境省 実施箇所…奄美5市町村、徳之島3町</p>	環境省	<p>奄美大島及び徳之島におけるノネコの生息状況調査、捕獲、譲渡などにより、希少種の保全に寄与。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●特定外来生物防除等推進事業 アマミノクロウサギ、アマミトゲネズミ等の希少な固有動物を捕食する特定外来生物のマンガースの防除事業を平成8年度より実施。 実施年度…H8年度～ 実施主体…環境省 実施箇所…奄美大島</p>	環境省	<p>平成8年度以降、約2万頭以上を捕獲し、マンガースの生息密度の減少、低密度化を実現した結果、平成30年4月以降、マンガースの生息は確認されておらず、アマミノクロウサギ等の希少種の回復傾向が見られている。 この取組の進捗を踏まえ、令和7年度末までの奄美大島からのマンガース根絶確認を目指しているところであり、根絶確率の算出等マンガースの根絶の成否を科学的に判断するための手法の検討を令和4年度末までに完了した。 根絶確認に向けて、探索犬やわな、センサーカメラ等によるマンガースの生息状況に係るモニタリングについて引き続き実施する。</p>
	<p>●日本の国立公園と世界遺産を活かした地域活性化推進費 (うち(3)2)奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島の世界自然遺産登録推進事業) 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」は、2018年5月に世界遺産委員会の諮問機関である国際自然保護連合から登録延期勧告を受け、推薦を一旦取り下げたが、必要な推薦書の修正等を行い、2019年2月に世界遺産一覧表へ記載するための推薦書を世界遺産センターへ提出した。その後、新型コロナウイルス感染症の影響による世界遺産委員会の開催延期を経て、2021年5月に国際自然保護連合から登録勧告を受け、2021年7月の世界遺産委員会にて世界遺産一覧表へ記載することが決定した。 実施主体…環境省 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、徳之島町、天城町、伊仙町</p>	環境省	<p>世界遺産委員会の開催延期を受け、関係省庁や地元自治体等とも緊密に連携を図り、登録に向けた準備を進め、世界自然遺産に登録された。</p>
	<p>●世界遺産保全管理拠点施設等整備費 世界遺産委員会の要請事項を踏まえ、適切な保護管理及び利用者対応を目的として、少人数利用を基本とする遺産地域利用の事前レクチャーの実施、インバウンドを含む多人数の観光客の遺産価値の理解促進・満足度向上に寄与する施設を各島に整備する。 実施主体…環境省 実施箇所および実施年度 令和1年度：奄美市 令和2年度：奄美市、徳之島町 令和3年度：奄美市、徳之島町 令和4年度：徳之島町</p>	環境省	<p>奄美大島住用において、2022年7月に「奄美大島世界遺産センター」を供用開始した。当該施設については、2023年4月末までに約10万人が来場。</p>
	<p>●国立公園等民間活用特定自然環境保全活動 (グリーンワーカー)事業 (R1)実施箇所…天城町、徳之島町、伊仙町、沖永良部島 (R2)実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、喜界町、知名町 (R3)実施箇所…奄美市、大和村、喜界町、知名町、龍郷町 (R4)実施場所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町</p>	環境省	<p>地域の団体等を活用し、国立公園等の生物多様性の保全に資する外来種の駆除や環境美化等による自然環境の保全を図った。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●国立・国定公園の海域適正管理強化事業 (マリンワーカー) (R1)実施箇所…奄美大島、与論島、喜界島、徳之島、沖永良部島 (R2)実施箇所…奄美市、龍郷町、大和村、宇検村、瀬戸内町、与論町 (R3)実施箇所…奄美市、大和村、与論町 (R4)実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、与論町</p>	環境省	地域の団体等を活用し、国立公園の海域における保全対象生物のモニタリング・調査等を行い適正管理を行った。
	<p>●自然公園等事業等 国立公園等において、自然環境の保全や消失・変容した自然生態系の再生を図るとともに、自然との多様なふれあいを推進するための施設整備を実施。また、地方公共団体が実施する国立・国定公園等の整備事業を支援。具体的には、奄美群島の以下実施箇所にて歩道や園地整備等を実施又は支援した。 令和1年度：大和村、和泊町、知名町 令和2年度：天城町、知名町 令和3年度：大和村、宇検村、喜界町 令和4年度：瀬戸内町、喜界町</p>	環境省	園地等の整備により、奄美群島国立公園の安全で快適な利用の促進が図られた。また、登山道の整備により利用による負荷を抑えつつ、世界自然遺産の価値の象徴である亜熱帯の森の魅力を伝えることに寄与した。
	<p>●海岸漂着物等地域対策推進事業 海岸漂着物処理推進法第29条に基づき、都道府県や市町村等が実施する海洋ごみに関する地域計画の策定、海洋ごみの回収・処理、発生抑制対策に関する事業に対し、補助金による支援を実施。 奄美群島においては、鹿児島県、市町村が事業主体となり、補助金を活用し海岸漂着物等の回収・処理等を行った。また、R3年8月13日の噴火により海底火山、福岡ノ場で生じ、海岸に漂着等した軽石の回収・処理を行った。 令和1年度：鹿児島県、奄美市、大和村、宇検村、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、与論町 令和2年度：鹿児島県、奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、与論町 令和3年度：鹿児島県、奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町 令和4年度(見込み)：鹿児島県、奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町</p>	環境省	本事業により、奄美群島における海岸漂着物等及び軽石の回収・処理が促進され、海岸における良好な景観及び環境の保全が図られた。

11 再生可能エネルギー源の利用その他のエネルギーの供給に関する基本的な事項

再生可能エネルギーは、その利用に際し環境負荷が小さく、また、国内で調達可能であることなど様々な長所を有しているが、奄美群島は、日照条件や風況が良いところが多く、再生可能エネルギーの導入に適していることから、地域の特性を踏まえて、再生可能エネルギー等を活用し、自立・分散型エネルギーシステムの構築や離島周辺での再生可能エネルギーの活用等、地域主導によるエネルギーの安定供給、災害に強く環境負荷の小さい地域づくりを推進する。

また、奄美群島における石油製品の流通コストは、島の大きさや流通経路等により本土と比べて割高となっている。このため、ガソリン小売価格を実質的に引き下げるための支援等により、石油製品の安定的かつ低廉な供給に努めることが望ましい。

さらに、新規技術の活用等その他のエネルギー対策を推進することにより、エネルギーの利用に関する条件における他の地域との格差の是正、島民の生活の利便性の向上、産業の振興等を図る。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●離島のガソリン流通コスト対策事業 本土と比較して割高となっている離島へのガソリンの輸送費等について、追加的に生ずる流通コスト相当分を補助することで、ガソリン小売価格の低廉化を支援</p>	資源エネルギー庁	<p>平成31年度においては、奄美群島有人8島のガソリン小売価格について平均16.9円/Lの値下げを支援。 令和3年度においては、奄美群島有人8島のガソリン小売価格について平均16.9円/Lの値下げを支援。 令和4年度においては、奄美群島有人8島のガソリン小売価格について平均16.9円/Lの値下げを支援。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(スマートアイランド推進事業)(R2) 実施箇所…知名町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>風力発電と充電・蓄電のシステムにより化石燃料への依存度を減らしつつ、低炭素化に貢献する島独自のエネルギーを確保するとともに、このエネルギーを活用して電動モビリティを導入し、観光客の利便性の向上とエコツーリズムの充実を図ることで、観光客の受入体制強化に寄与した。</p>
	<p>●地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業 地方公共団体等による①地域再エネ導入の目標設定・意欲的な脱炭素の取組に関する計画策定、②再エネ促進区域の設定等に向けたゾーニング、③公共施設等への太陽光発電設備その他の再エネの導入調査を支援。 活用予算：R2補正繰越、R3当初、R3補正繰越、R4当初 実施箇所： ①奄美市(R3当初)、宇検村(R3当初)、瀬戸内町(R3補正繰越)、伊仙町(R2補正繰越)、和泊町(R3当初)、知名町(R3当初) ②知名町(R4当初) ③和泊町(R4当初)、知名町(R4当初)</p>	環境省	<p>地域脱炭素実現に向けた意欲的な再エネの導入目標や計画等の作成、再エネ促進区域の設定に向けたゾーニングマップの作成、公共施設の再エネ導入可能性調査の支援により、地域における再エネの最大限導入に寄与。</p>
	<p>●地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 ①脱炭素先行地域づくり事業 脱炭素先行地域に選定された地方公共団体に対して、再エネ等設備の導入に加え、再エネ利用最大化のための基盤インフラ設備(蓄電池、自営線等)や省CO2等設備の導入、これらと一体となってその効果を高めるために実施するソフト事業等を支援する。 実施箇所：(R4)知名町、和泊町 ②重点対策加速化事業 再エネ発電設備を一定以上導入する地方公共団体(都道府県・指定都市・中核市・施行時特例市：1MW以上、その他の市町村：0.5MW以上)に対して、地域共生再エネ等の導入や住宅の省エネ性能の向上などの重点対策の複合実施等を支援する。 実施箇所：(R4)該当なし</p>	環境省	<p>「地域脱炭素ロードマップ」(令和3年6月9日第3回国・地方脱炭素実現会議決定)及び地球温暖化対策計画(令和3年10月22日閣議決定)に基づき、脱炭素事業に意欲的に取り組む地方自治体等に対して、本交付金を交付し、複数年度にわたり継続的かつ包括的に支援する。これにより、改正地球温暖化対策推進法と一体となって、少なくとも100か所の「脱炭素先行地域」で、脱炭素に向かう地域特性等に応じた先行的な取組を実施するとともに、脱炭素の基盤となる重点対策を全国で実施し、国・地方連携の下、地域での脱炭素化の取組を拡大・加速化する。</p>

12 教育及び文化の振興に関する基本的な事項

(1) 教育の振興

奄美群島の自立的発展を促進するためには、学校教育や社会教育の充実・向上を図るとともに、生涯学習を推進することにより、奄美群島の将来を担う人材を育成していく。
 このため、奄美群島特有の魅力ある自然や文化・伝統等を生かした体験学習や都市部の児童生徒が自然豊かな農山漁村での生活を体験する山村留学、ICTを活用した教育の推進等、地域の特性に応じた教育を進めるとともに、公立学校施設の整備・充実を図る等、必要な教育環境の整備を推進し、創造性豊かな人材の育成を図る。
 また、島内に高等学校等が存在せず、隣接する島の高等学校等へ通学する場合等における当該通学又は居住に対する支援を図るほか、奄美群島における高等学校等の規模、教職員の配置の状況その他の組織及び運営の状況を勘案して教育の充実を図るため、高等学校等の教職員定数の決定について、配慮する。
 併せて、地域に開かれた学校づくりを進め、多様化・高度化する地域住民の学習ニーズに対応した生涯学習社会の形成や社会教育活動の促進に努める。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
（1） 教育の振興	●奄美群島振興交付金(奄美らしい離島留学推進事業) 実施箇所…奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、徳之島町、天城町、与論町	奄美群島広域事務組合	奄美群島における将来の産業の担い手確保等を図るため、本土等の児童生徒が奄美の自然や文化を肌で感じられるような奄美らしい離島留学の機会を創出するために必要な施策を実施した。 【児童・生徒の受入実績】 <奄美市>里親留学(R1)7名(R2)5名(R3)なし(R4)3名 <大和村>親子留学(R1)6名(R2)2名(R3)3名 <宇検村>親子留学(R1)12名(R2)8名(R3)3名 <瀬戸内町> 親子留学(R1)32名(R2)36名(R3)33名 里親留学(R1)3名※他高校生8名(寮6名,下宿2名)(R2)3名(R3)3名※他高校生25名 <徳之島町>里親留学(R1)4名(R2)5名(R3)3名 <与論町>親子留学(R1)1名(R2)2名(R3)3名 里親留学(R1)3名(R2)3名(R3)1名
	●奄美群島振興交付金(徳之島型モデルICT活用教育推進事業) 実施箇所…徳之島町	奄美群島広域事務組合	遠隔合同授業に要するシステムの委託契約を手結し、母間、花徳、山小学校、手々小中学校の4校の複式学級においてICTを活用した双方向型遠隔合同授業を実施した。
	●奄美群島振興交付金(ICTを活用した教育推進事業)(R2) ICTを活用したインターネット塾の開講により、保護者の経済的・時間的・身体的負担を軽減させ、定住促進を図るとともに、村の生徒の学習機会の条件不利性を解消させ、地域を支える人材の確保・育成を図る。 実施箇所…大和村	奄美群島広域事務組合	受講数 (R2)15名 (R3)6名 (R4)9名
	●公立の高等学校等の教職員定数の加算 奄美群島の高校等における教育の充実への対応のため、学校の設置者である地方公共団体からの申請に基づき教職員の加配定数を措置した。 (奄美市及び大島郡(R1:28人、R2:28人、R3:30人、R4:31人))	文部科学省	学校の設置者である地方公共団体からの申請に基づき予算の範囲内で必要な定数を措置することにより、教育環境の充実が図られた。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●離島高校生修学支援事業 高校未設置離島の高校生を対象に、教育費負担が重くなっている通学費、居住費に要する経費を支援する都道府県及び市町村に対する補助を行った。 (R2) 実施主体…市町村 実施箇所…大和村、瀬戸内町、龍郷町、和泊町、伊仙町 (R3) 実施主体…市町村 実施箇所…大和村、龍郷町、和泊町、伊仙町 (R4) 実施主体…市町村 実施箇所…大和村、瀬戸内町、龍郷町、和泊町、伊仙町</p>	文部科学省	<p>通学費、居住費に要する経費を支援する町村に対し、補助を実施した。 (R1)総額約37百万円 (R2)総額約24百万円 (R3)総額約24百万円 (R4)総額約28百万円</p>
	<p>●公立学校施設整備費 学校教育の機会均等の確保と水準の維持向上を図るため、「義務教育諸学校等の施設費の負担等に関する法律」等に基づき、公立学校建物の施設整備に要する経費の一部を負担・補助した。 (R1)奄美市、喜界町、伊仙町、知名町、徳之島町(29件) (R2)奄美市、知名町、与論町(11件) (R3)奄美市、伊仙町、瀬戸内町、天城町、龍郷町(23件) (R4)奄美市、伊仙町、瀬戸内町、徳之島町、与論町、龍郷町(17件) ※奄美群島における国庫補助率嵩上げ措置の主な例 新增築:原則1/2→奄美5.5/10 改築:原則1/3→奄美5.5/10</p>	文部科学省	<p>奄美地方では公立学校施設の新増築や改築等を実施し、児童生徒が安心できる教育環境を確保した。 (R1)29事業 (R2)11事業 (R3)23事業 (R4)17事業</p>

(2)文化の振興

奄美群島の固有の伝統行事や民俗文化財、ユネスコによって消滅の危機にあると認定された方言等の文化を後世に受け継いでいくためには、地域住民の間でその保存・伝承に努めるとともに、こうした固有の文化に対する国民の理解を深めることが必要である。

このため、本土の人々も含めて、これらの固有の文化にふれあう機会を積極的に設けるとともに、固有の文化の保存、伝承の促進に努める。

今後は、固有の伝統行事や民俗文化財等について、更に群島民一人一人がしっかりとその魅力と価値についての認識を共有して、地域において次世代に着実に伝承できるよう取り組むとともに、島内外に情報発信し、一層の自立的発展に向けて、地域を主体とした取組の定着を図る。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
（2） 文化の振興	<p>●国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 埋蔵文化財の発掘調査事業や埋蔵文化財公開活用のための講演会開催及びパンフレット作成、石垣等調査、保存活用計画の策定等(伊仙町、和泊町、知名町、天城町、喜界町、瀬戸内町、徳之島町、与論町)に対して補助を行った。</p>	文化庁	<p>国指定史跡小湊ワガネク遺跡、史跡宇宿貝塚(何れも奄美市)において、保存活用計画書の策定を行った。 開発と埋蔵文化財保護の両立を図るための埋蔵文化財試掘確認調査や町内重要遺跡の内容を知るための保存目的調査、崩落した石垣等の早期復旧のために測量図化などを行う石垣等調査の実施、史跡等の保存活用の万全を期するための保存活用計画の策定など、文化財の保存と活用のための事業を推進した。瀬戸内町の奄美大島要塞跡が史跡指定の答申を受けた。</p>
	<p>●文化芸術による子供育成推進事業 小学校・中学校等において子供たちに一流の文化芸術団体や芸術家による質の高い様々な文化芸術を鑑賞・体験する機会を提供するとともに、芸術家による表現手法を用いたワークショップ等を実施した。</p>	文化庁	<p>巡回公演実施校((R4)4校)から、「豊かな心や感性、創造性を育むことができた」、「子供たちの個性や能力を発見したり、理解する機会となった」等の評価を受けた。 また、教員からは「舞台芸術を自分から観に行くことが困難な場所に住んでいる生徒達にとって、このように学校という場で体験ができるということは非常に貴重な機会である」などの意見が、生徒からは「思っていたより親しみやすかった。」「感動した。」「また能を観に行きたい。」「時間があっという間に過ぎた。」などという声もあった。</p>
	<p>●危機的な状況にある言語・方言のアーカイブ化を想定した実地調査研究(令和3年度まで) ●消滅の危機にある方言の記録作成及び啓発事業(令和4年度から) ユネスコが消滅の危機にあるとした国内の8言語・方言のうち、八丈方言・奄美方言・国頭方言・沖縄方言・宮古方言・八重山方言・与那国方言に分類され、記録や研究が十分ではない地域の方言を記録し、音韻体系や文法体系等の調査研究を行い、危機的な状況の改善の基盤となるアーカイブの基礎データを整備するとともに、成果還元のための催事を行う。 令和2年度は、笠利町(奄美大島)及び伊仙町(徳之島)の方言調査を行うとともに、島唄を習うことの方言習得における効果について奄美大島で調査を行った。 令和3年度は、笠利町(奄美大島)、徳之島町(徳之島)及び和泊町(沖永良部島)の方言調査を行うとともに、島唄と方言についての若手唄者の意識について奄美大島で調査を行った。 令和4年度は、笠利町(奄美大島)、天城町(徳之島)及び和泊町(沖永良部島)の方言調査を行うとともに、民謡教室における方言意識やニュースピーカーのインタビュー調査を行った。あわせて、持続可能な継承活動についてシンポジウムを開催した。</p>	文化庁	<p>それぞれの地域の方言に関する信頼度の高い基礎データがかなりそろえられたことで、地域で方言を学ぶためのテキストの編集の動きや方言教室の教材の更新について相談が寄せられるようになった。 また、方言劇や島唄を含め、効果的な取組とするための工夫について、町と指導者に加え、研究者が加わる形で協議する機会が設けられるようになった。 令和4年度から沖縄県で作成を始めた「しまくとぅばアーカイブ」のフォーマットを活用して奄美群島の方言アーカイブの作成の検討が始められた。</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●危機的な状況にある言語・方言に関する研究協議会及び危機的な状況にある言語・方言サミット 消滅の危機にある言語・方言の研究者と危機言語・方言を抱える地域の行政等の担当者が情報交換・意見交換を行い、取組の改善・促進を図る研究協議会を開催している。コロナ禍のため、令和2年度からはオンラインによる情報共有となっている。 消滅の危機にある言語・方言の現状やそれらの価値などを周知し、危機的な状況の改善のきっかけとするためのサミットを開催している。平成28年度に与論島(与論町)、令和元年度に奄美大島(奄美市)、令和4年度に沖永良部島(知名町)で開催した。</p>	文化庁	<p>研究協議会での各地の取組報告を参考として、新しい取組を始める地域が出てきた。 令和4年度の知名町でのサミット開催後、町主催の「島唄・島ムニ大会」の参加者が、例年各団体等に働き掛けて集めていたところ、働き掛けなしで例年の1.5倍の人数が集まった。また、サミットに参加した鹿児島県知事から県内方言継承の取組により注力すべきとの指示が出された。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(あまぎ自然と伝統文化体験館整備事業)(再掲)(R2～) R2当初→R3繰越予算活用分 実施箇所…天城町 R3当初予算活用分 実施箇所…天城町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>天城町が有する貴重な自然や多彩な伝統文化・芸能、食文化を体験できる複合型の施設整備のために必要な設計業務や開発許可申請等業務の委託、施設整備に伴う造成、水路、杭等の工事を実施した。 <R2当初→R3繰越予算> 基本・実施設計業務委託 <R3当初予算> 開発許可申請業務委託 流末水路実施設計業務委託 <R3当初→R4繰越予算> 工事費(杭、舗装、防火水槽)、開発許可申請等業務委託、 工事管理委託 <R3補正→R4繰越予算> 工事費(流末水路、造成、排水路)</p>

13 国内及び国外の地域との交流の促進に関する基本的な事項

奄美群島の魅力を生かし、奄美群島の自然、文化、歴史等の研究等の目的で来島する人々や二地域居住、UIターン等による定住者を拡大することは、経済・文化面での交流の活性化を促し、地域経済の発展や人材の育成が期待されることから、奄美群島の人口の社会減を抑制しつつ自立的発展を促進する上で極めて重要である。

このため、世界自然遺産の推薦地として、引き続き屋久島や沖縄との連携を図るとともに、奄美群島が一体となった広域連携による取組に加え、全国各地の奄美群島出身者との連携も図りながら、奄美群島の特徴、魅力や役割を積極的かつ印象深く国内外に発信し、他地域との交流等を推進する。また、同群島外の地域の子供達の修学旅行や体験学習の場として同群島をPRしていく。

特に、今後の国内外からの来島者拡大に向けてゲートウェイとしての役割も期待される沖縄との間で、観光拠点を結んだネットワークの形成、固有の民俗芸能を通じた文化交流、気象的条件が類似している農林水産業の技術交流、地理的条件が類似している情報関連産業の技術交流等、諸分野における交流・連携を推進する。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●農山漁村振興交付金(再掲) 地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援。 実施主体:協議会等 実施箇所… (R1、2) 瀬戸内町、大和村、奄美市、和泊町、知名町、天城町、龍郷町 (R3) 瀬戸内町、大和村、奄美市、天城町、龍郷町</p>	農林水産省	<p>以下の取組を通じて、地域の所得向上と活性化に寄与した。 ①農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を活用した地域の創意工夫による地域活性化のための活動計画の策定、計画に掲げられた取組の体制構築及び実証活動の支援。 ②都市と農山漁村との交流や増大するインバウンド需要の呼び込みを促進するため、農泊をビジネスとして実施できる体制の構築や地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツの磨き上げの支援。 ③農福連携の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得や障害者等が作業に携わる農業生産施設の整備等を支援。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美世界自然遺産保全・活用推進事業) 世界自然遺産に登録された奄美の適切な保全・管理の継続的な実施に向けて、自然環境の保全と利用の両立や後世に守り引き継いでいく意識の向上、侵略的外来生物の侵入・定着や心ない人間による貴重な動植物の密猟等の防止対策を実施した。 世界遺産委員会の決議にある4つの要請事項(観光管理、ロードキル対策、河川再生、森林管理)への対応を実施した。</p>	鹿児島県	<p>有識者、環境省、林野庁、鹿児島県、市町村との世界自然遺産地域の価値の保全と持続的な利用等に関する検討会等を行った。 金作原など、利用ルールの適正な運用を開始し、自然環境の保全と利用の推進を図った。 自然環境に配慮した公共事業について関係団体(建設業協会)に研修を行った。 世界自然遺産登録の普及啓発として、世界自然遺産登録1周年記念シンポジウムを奄美大島と徳之島で行った。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島交流需要喚起対策特別事業) 奄美群島の交流人口拡大に向けて、運賃等の移動コスト軽減に係る試験的取組等を実施する。 実施年度…平成26～令和3年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>R2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計364千人の交流が図られた。 R3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計530千人の交流が図られた。交流需要喚起に資する広報宣伝等の取組を実施し、首都圏等との交流が図られた。 【航空路】 R元年度:588千人 R2年度:310千人 R3年度:468千人 【航路】 R元年度:109千人 R2年度:54千人 R3年度:62千人</p>

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美群島誘客・周遊促進事業) 新型コロナウイルスの影響を受けた奄美群島への入込客の回復並びに、遺産登録の効果を群島全体へ波及させるため、交通事業者と連携したプロモーションを実施する。 実施年度…令和4年度～ 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>誘客・周遊促進に資するプロモーションを実施し、首都圏等との交流が図られた。 【航空路】 R4年度:473千人(R4年4月～12月) 【航路】 R4年度:100千人(R4年4月～11月)</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(奄美・沖縄連携交流促進事業) 奄美群島と沖縄という歴史的・文化的につながりの深い両地域における調和ある振興のために、移動コストを軽減し、両地域の住民等の交流を促進する。 実施年度…平成28～令和4年度 実施主体…奄美群島航空・航路運賃軽減協議会 実施箇所…奄美群島12市町村</p>	鹿児島県	<p>令和元年度は事業対象路線利用者が増加。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、事業対象路線における利用者数は減少となったが、航空・航路計58千人の両地域の交流が図られた。令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により大きく減少した令和2年度から増加となった。航空・航路計73千人の両地域の交流が図られた。令和4年度についても、利用者は増加する見込み。</p> <p>【航空路】 R元年度:75千人 R2年度:36千人 R3年度:46千人 R4年度:52千人(R4年4月～12月) 【航路】 R元年度:62千人 R2年度:22千人 R3年度:27千人 R4年度:29千人(R4年4月～11月)</p> <p>※R元年度は、大型台風がお盆の時期を直撃したことや新型コロナウイルス感染症の影響等による減</p>

14 奄美群島の振興開発に寄与する人材の確保及び育成に関する基本的な事項

引き続き奄美群島と本土との格差の是正を図るとともに、同群島独特の豊かな自然環境等を生かした地域主体の振興開発を推進していくためには、振興開発の担い手となる人材の確保及び育成や多様な主体による連携・協力が不可欠である。

このため、奄美群島に対する愛着と、地域おこしや起業に対する意欲を持ち、本土の人々や観光客の視点を持って奄美群島の振興開発に当たることができる人材の育成を図る。具体的には、エコツーリズム等で奄美群島の自然、歴史、文化等について観光客に対応し得るガイド能力を有する人材の育成に取り組むほか、外国人旅行者へのガイドを行う人材等の確保・育成を推進する。

また、情報通信分野をはじめとした職業能力の開発や各種の技術習得のための研修の実施による産業の担い手の育成に引き続き取り組む。

	令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【人材育成成果発表会】) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)伊仙町 (R3)実施方法…オンライン開催</p>	奄美群島広域事務組合	<p>発表会を実施することで、事業成果を共有するとともに、多様な業種との交流を生み出す場を提供した。 R4は成果発表会を与論島で実施し、奄美群島内外へ事業成果を共有するとともに、動画投稿サイトを活用し発信することで、群島内の活動内容を共有できた。また、これまでの事業で作成された物をチャレンジ見本市にて展示・販売することで、奄美群島内外へ奄美群島内の商品を共有することができた。</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【UIOターン支援体制構築事業】) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>奄美群島への移住の関心が高まっている現状を踏まえ、群島外からの問い合わせの対応への体制や、群島一体となった連絡体制を構築した。また、空き家活用のための講座を開催し受入体制の充実を図った。 移住に関するプログラムへの参加者数 (R2)12組13名 (R3)53組88名 (R4)52組99名</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島地域通訳案内士育成事業】) 実施箇所… (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>今後見込まれる外国人観光客の増加を見据え、地域通訳案内士育成研修の修了者を対象としたスキルアップ研修を実施した。 (R1)英語20名、中国語2名 (R2)英語32名、中国語13名 (R3)地域通訳案内士育成新規育成研修を実施した。英語28名、中国語5名、韓国語3名 (R4)英語26名、中国語4名、韓国語2名</p>
	<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島エコツーリズム推進事業】)(再掲) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>奄美群島が育んできた自然、文化に着目した観光客が増加することを見据え、エコツアーガイドの育成及びその連携体制を構築することが出来た。 令和元年度においては新たに23名、令和2年度においては新たに24名、令和3年度においては新たに14名、令和4年度においては新たに14名の、認定エコツアーガイドが誕生した。</p>

令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
<p>●奄美群島振興交付金(海洋教育を中心とした問題解決型学習による人材育成事業) 実施箇所:与論町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>地域課題を地域産業創出の好機と捉え、新たなビジネスや価値を創出できる人材を育成・確保することを目的に、人材育成講座やビジネスプランコンテストを行うとともに、優良な事業は事業化に係る伴走支援を実施した。 ○人材育成講座参加者 R3:14名、R4:8名 ○ビジネスプランコンテスト R3:16名、R4:8名 ○伴走支援 R4:3名</p>
<p>●奄美群島振興交付金(Uターン促進事業) 実施箇所:瀬戸内町</p>	奄美群島広域事務組合	<p>Uターン者資格取得費助成事業制度について、町HPや各種SNS、さらに関係事業所への訪問制度説明を実施し、情報発信に努めた。R4実績2名</p>
<p>●環境で地域を元気にする地域循環共生圏プラットフォーム事業 地域資源を活用して環境・経済・社会の統合的向上を実現する事業を生み出し続けることで地域課題を解決し続け、持続可能な地域をつくとともに、地域の個性を活かして地域同士で支え合うネットワークを形成していく「地域循環共生圏」の考え方に基づく地域づくりの活動の支援を実施。 実施箇所 (R1~R4)徳之島町、天城町、伊仙町</p>	環境省	<p>地域循環共生圏の創造を強力に推進するため、地域循環共生圏づくりプラットフォームを構築し、地域循環共生圏創造に向けた環境整備、地域循環共生圏創造支援チームの形成・派遣等を行い、持続可能な社会を構築していく。</p>

15 奄美群島の振興開発に係る独立行政法人奄美群島振興開発基金、事業者、住民、特定非営利活動法人その他の関係者間における連携及び協力の確保に関する基本的な事項

近年、事業者、住民、NPO等が、公共サービスの提供、社会貢献等、行政では対応困難な地域密着型の活動に取り組む状況が見られることから、奄美群島の一層の自立的発展に向け、地元の発意による地域の個性と地元の創意を生かした地域主体の地域づくりをさらに広めていく。
このため、これらの主体のほか、地域づくり支援やNPO支援等のきめ細やかな対応等が期待されている奄美基金等様々な関係者間の連携と協力により多様な主体が参画した、共助による地域づくりを推進する。
併せて、奄美基金においては、コンサルティング機能の充実や奄美群島振興施策との連携・協調に取り組む。

令和元年度以降に講じた施策	府省庁等	施策の効果
<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島観光物産広域連携事業】) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域・福岡・東京 (R3)奄美群島全域・福岡・東京</p>	奄美群島広域事務組合	<p>コロナ感染症による影響を受け物産展等の開催回数の減少はあったものの、ECサイトの構築、物産展等を開催するとともに、大都市圏における旅行説明会や、FAMトリップの開催を通じ、旅行者、一般消費者にそれぞれターゲットを絞ったアピールを実施出来た。 併せて観光客の満足度等を図るためアンケートを引き続き実施した。</p>
<p>●奄美群島振興交付金(成長戦略ビジョン実現事業【奄美群島チャレンジ人材育成事業】) 実施箇所 (R1)奄美群島広域事務組合 (R2)奄美群島全域 (R3)奄美群島全域</p>	奄美群島広域事務組合	<p>新商品の開発や販路拡大への金銭的な支援のみならず、専門家からの助言等も踏まえた支援を実施し、適切な新商品の開発や販路拡大につなげる事が出来た。また、クラウドファンディング人材育成事業では、起業準備前や新しいことを始めようと考えている方を対象にクラウドファンディング実践会を開催し、クラウドファンディングを活用した資金調達の方法等の人材育成に取り組むことができた。</p>